

「履修／事前登録」案内

本パンフレットは、「履修に必要な各種情報」及び「事前登録」について説明しています。
その他詳細については、「履修要覧」と「開設授業科目一覧」に記載されていますので、よく読んでおいてください。

（１）履修関係情報について

- 履修要覧、開設授業科目一覧

（２）教育関係システムについて

- TWINS（教育情報システム）、KdB（教育課程編成支援システム）、manaba（学習管理システム）
- システム利用の流れ
- 履修申請日程（TWINS）

（３）「事前登録」について

1. 事前登録の意味
2. 事前登録が必要な科目
3. 事前登録の日程
4. 抽選について
5. 事前登録の方法
6. 結果の確認方法
7. 当選した科目について
8. 先着順受付（２次募集）
9. 対象科目と受講定員

【事前登録が必要な科目】

「専門導入科目」、「総合科目（学士基盤科目）」

※ 対象科目と受講定員は P.10 以降に掲載されています

2025 年度 春 A モジュール開始科目の事前登録は、

4月5日(土)～4月10日(木)12時まで！

(1) 履修関係情報について

◆履修要覧 <https://www.tsukuba.ac.jp/education/ug-courses-directory/>

卒業要件、教育課程、履修方法、修学上の一般的事項及び諸規則など、学修を進めていく上での必要最低限の事項を集約したものです。（入学年度に冊子を配布）

（主な掲載内容）

- 卒業に必要な単位数
- 共通科目の履修方法
- 教育職員免許状の資格取得に必要な科目の履修方法
- 修学上の一般的事項、諸規則など



◆開設授業科目一覧 <https://www.tsukuba.ac.jp/education/ug-courses-openclass/>

教育課程の編成に合わせて年度ごとに作成し、開設予定の科目を含め全ての授業科目の情報を掲載しているものです。（大学 HP で公開）

開設授業科目一覧は年度当初の情報のみ掲載しています。
最新の科目情報については教育課程編成支援システム（KdB）を利用して、最新の科目情報の検索や科目のシラバスを閲覧するようにしてください。



(2) 教育関係システムについて

◆TWINS（教育情報システム） <https://twins.tsukuba.ac.jp/>

学籍情報／履修情報／成績情報などを管理するシステム

- 学籍情報の確認
- 科目の履修登録／成績確認
- Web 掲示板の閲覧



〈ログイン方法〉

ユーザ名	学籍番号（9 桁）	パスワード	統一認証システムのパスワード
------	-----------	-------	----------------

〈マニュアル〉

筑波大学 HP

トップページ > キャンパスライフ > 在学生向けツール > TWINS・WEB 掲示板マニュアル

<https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/tool-manual-twins/>

◆ **KdB**（教育課程編成支援システム） <https://kdb.tsukuba.ac.jp/>

開設される授業科目の情報を管理・公表するシステム

- 最新の科目情報の検索・ダウンロードが可能
- シラバスの閲覧が可能



〈マニュアル〉

筑波大学 HP

トップページ > キャンパスライフ > 在学生向けツール > 教育課程編成支援システム(KdB)マニュアル

<https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/tool-manual-kdb/>

◆ **manaba**（学習管理システム） <https://manaba.tsukuba.ac.jp/>

授業資料の配布やレポート課題の提出などを行うシステム

（※ システム利用の有無は科目によって異なります）



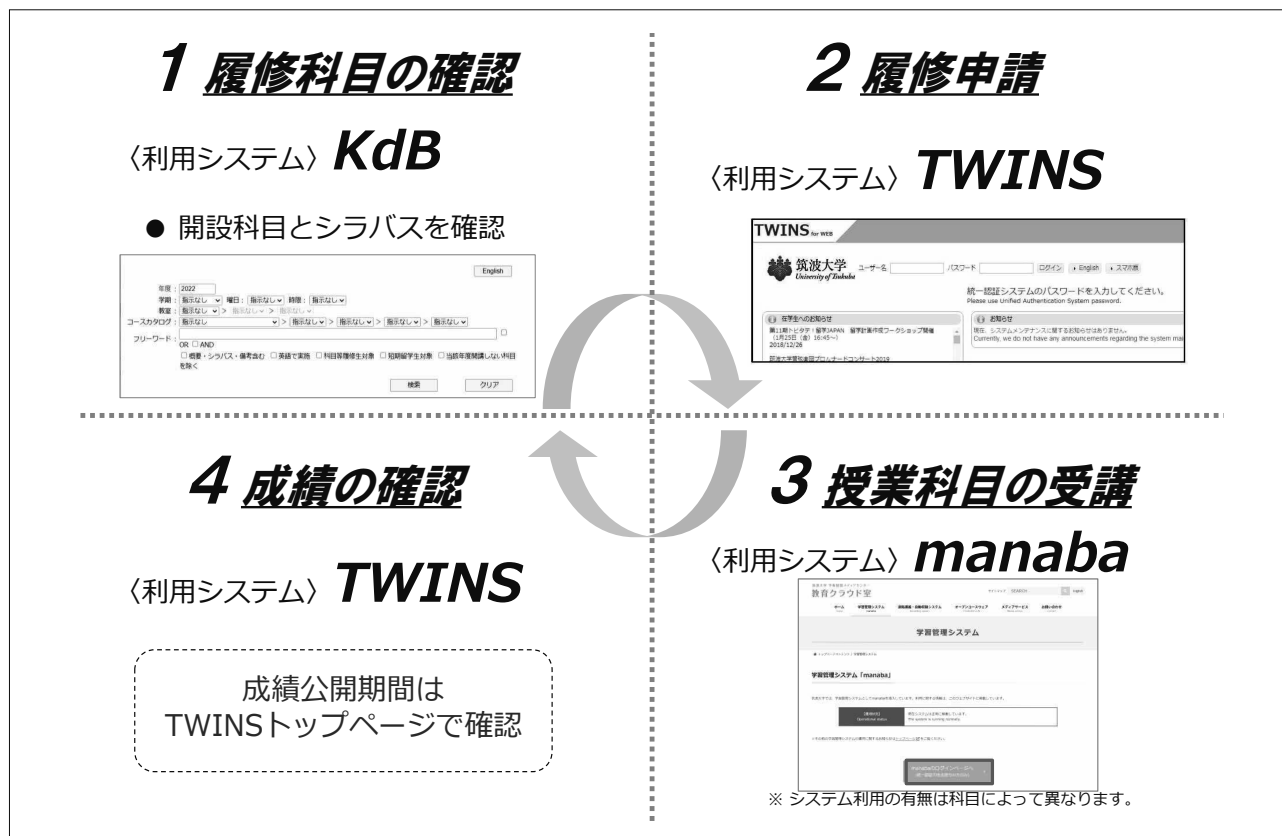
〈ログイン方法〉

ユーザ名	統一認証 ID（13桁）
パスワード	統一認証システムのパスワード

〈マニュアル〉

ログイン後のマイページ下部にある「マニュアル」と書かれたリンク

● システム利用の流れ



● 履修申請日程（TWINS）

● 履修申請日程

開始モジュール	履修申請期間
春A	4月5日（土）～ 4月25日（金）
春B	4月5日（土）～ 5月29日（木）
春C	4月5日（土）～ 7月10日（木）
秋A	4月5日（土）～ 10月14日（火）
秋B	4月5日（土）～ 11月17日（月）
秋C	4月5日（土）～ 1月15日（木）

履修を希望する科目については、**定められた履修申請期間中に履修申請をしなければなりません。**

履修申請をしない科目の履修は認められないので注意。

● 総合科目（学士基盤科目）・専門導入科目の事前登録日程

総合科目（学士基盤科目）及び専門導入科目は、当該授業科目の開始モジュールごとに、受講調整を行います。受講調整の結果はTWINSに反映されますので、必ず履修の可否を確認した上で授業に出席してください。

開始モジュール	事前登録期間	抽選結果の反映目安	定員に達していない科目の 先着順受付(2次募集)期間
春A	4月5日(土)～ 4月10日(木) 12時00分	4月10日(木) 18時頃予定	4月10日(木) 19時～ 4月25日(金)
春B	4月5日(土)～ 5月13日(火) 23時59分	5月15日(木) 15時頃予定	5月15日(木) 19時～ 5月29日(木)
春C・夏休	4月5日(土)～ 6月24日(火) 23時59分	6月26日(木) 15時頃予定	6月26日(木) 19時～ 7月10日(木)
秋A	4月5日(土)～ 9月22日(月) 23時59分	9月25日(木) 15時頃予定	9月25日(木) 19時～ 10月14日(火)
秋B	4月5日(土)～ 10月29日(水) 23時59分	10月31日(金) 15時頃予定	10月31日(金) 19時～ 11月17日(月)
秋C	4月5日(土)～ 12月17日(水) 23時59分	12月19日(金) 15時頃予定	12月19日(金) 19時～ 1月15日(木)

詳細は
次ページ以降
を参照して
ください。

(3)「事前登録」について

1. 事前登録の意味

「専門導入科目」と「総合科目（学士基盤科目）」「生物学序説」については、受講定員を設け、事前（授業開始前）に受講希望の登録を行い、受講希望者が定員を超えた場合に抽選を行います。これは、教室の容量を超えて受講者が集中するのを防ぎ、授業の質を確保するためのものです。事前登録の段階で定員に達した科目は、通常の履修申請ができません。

<科目グループについて>

同じ曜日同じ時限（同一曜時限）で開講する科目を「科目グループ」とし、科目グループ単位で登録と抽選を行います。

曜時限が複数ある科目は、春 A モジュール月曜 1 時限（春 A 月 1）に近い方の曜時限の科目グループに属します。

(科目グループの例)

実施モジュール・曜時限	モジュール	時限	火	水	木	
科目①：春 A 火 1，春 B 火 1 科目②：春 A 火 1、水 1 科目③：春 A 火 1、2 科目④：春 A 木 1，2 科目⑤：春 B 火 1	春 A	1	① ② ③	②	④	①②③は 「春A火 1」科目グループ
	春 A	2	③		④	
	春 B	1	① ⑤			④は 「春A木 1」科目グループ
	春 B	2				
						⑤は 「春B火 1」科目グループ

2. 事前登録が必要な科目

「専門導入科目」と「総合科目（学士基盤科目）」「生物学序説」

対象科目と受講定員は P.7 以降に掲載されています

3. 事前登録の日程

各モジュールの授業開始前に、事前登録期間と受講調整（抽選）があります。受講を希望する科目の開始モジュールの登録締切までに、希望科目を登録してください。

開始モジュール	事前登録期間	抽選結果の反映目安	定員に達していない科目の 先着順受付(2次募集)期間
春A	4月5日(土)～4月10日(木) 12時00分	4月10日(木) 18時頃予定	4月10日(木) 19時～4月25日(金)
春B	4月5日(土)～5月13日(火) 23時59分	5月15日(木) 15時頃予定	5月15日(木) 19時～5月29日(木)
春C・夏休	4月5日(土)～6月24日(火) 23時59分	6月26日(木) 15時頃予定	6月26日(木) 19時～7月10日(木)
秋A	4月5日(土)～9月22日(月) 23時59分	9月25日(木) 15時頃予定	9月25日(木) 19時～10月14日(火)
秋B	4月5日(土)～10月29日(水) 23時59分	10月31日(金) 15時頃予定	10月31日(金) 19時～11月17日(月)
秋C	4月5日(土)～12月17日(水) 23時59分	12月19日(金) 15時頃予定	12月19日(金) 19時～1月15日(木)

※ 春 A モジュール開講の「数学リテラシー 1」については、6.結果確認の方法 の（3）を参照してください

- （1）各モジュールの事前登録締切から先着順受付（2 次募集）開始時刻まで、事前登録を停止します。
- （2）先着順受付(2 次募集)は、受講定員に達しなかった科目のみ実施します。申請期間・方法は通常の履修申請と同じです。なお、締切の直前の時間帯は、アクセスの集中が予想されます。その場合、サーバの動作が重くなり、時間内に登録ができない状況も起こり得ますので、なるべく早めに登録を済ませてください。

まずは、春 A モジュール開始の事前登録科目をチェックしましょう！

★★★ 春 A の事前登録は、4/10(木)12:00 まで ★★★

科目番号	科目名	単位数	実施学期	曜時限
1413011	現代物理学入門	1.0	春AB	月1
1210231	森林	1.0	春A	月1, 2
1222021	セルフマネジメント・ケア	1.0	春A	月1, 2
BB05021	法学の最前線	1.0	春A	月1, 2
GA10001	人間学I	1.0	春A	月1, 2
1402011	比較文化の探求―名著のすすめ―	1.0	春AB	月2
1410011	自然保護学入門	1.0	春AB	月2
1416011	工学システムをつくる	1.0	春AB	月3
1422011	健康と社会	1.0	春A	月5, 6
AC56031	フィールド文化領域比較文化研究	1.0	春A	火1, 2
GA14111	知識情報概論	1.0	春A	火1, 2
1425021	スポーツ芸術表現学	1.0	春AB	火6

科目番号	科目名	単位数	実施学期	曜時限
1405014	国際学を学ぶIII	1.0	春AB	水2
1406011	学校を考える	1.0	春AB	水3
HC30141	基礎看護学概論	1.0	春A	水3, 4
1226194	アントレプレナーへの誘い	1.0	春A	木3, 4
BC50121	国際学II	1.0	春A	木3, 4
FE11161	化学概論	1.0	春A	木3, 4
AE56A21	共生のための日本語教育	1.0	春A	木5, 6
EB00021	生物学序説	1.0	春A	木5, 6
FH61131	会計と経営	1.0	春A	木5, 6
1415011	現代物理と先端工学	1.0	春AB	金1
GA13401	情報メディア入門	1.0	春A	金5, 6
FF17011	応用理工学概論	1.0	春A	NT

皆さんが、幅広く様々な分野に触れ広い学問的視野をもつことが、本学の推奨することであり、

「専門導入科目」や「総合科目」を開設する意義です。

他分野を学ぶことで自分の分野の見識も高まりますので、果敢にいろいろな科目に挑戦してください。

4. 抽選について

- (1) 受講希望者が定員を超えた場合は抽選により受講調整を行います。科目によっては、必修に指定されている学類等の学生を優先させる場合があります。なお、総合科目（学士基盤科目）は標準履修年次が優先されます。
10月入学者は、秋A開始科目の抽選時に優先年次とならず落選することがありますので、落選した場合は支援室に相談ください。
- (2) 抽選は、月1の科目グループから、時間順に行われます。例えば、同じモジュールで「水2」の科目と「月2・水2」の科目に事前登録すると、「月2・水2」の科目から先に抽選され、これに当選すると「水2」の科目は曜時限が重複するため当選しません。注意して登録してください。
- (3) 所属学類・専門学群で指定された必修科目は必ず1位で登録してください。必修科目の場合は、1位で登録すれば基本的に受講できます。低い順位で希望登録した場合、希望上位の別科目が当選する（必修科目が履修できない）ことがあります。
- (4) 授業の曜時限が少しでも重なる科目は、そのうち一つしか履修できませんので、よく確認してください。事前登録の際に、同一曜時限の科目に希望順位をつけて登録することはできますが、当選するのは1科目だけです。
- (5) 通常の履修申請科目とモジュール・曜時限が少しでも重なっている事前登録科目は、定員に達しない場合でも当選しません。（通常の履修申請科目＝TWINSの「履修」タブ「履修登録・登録状況参照」から登録した科目）

5. 事前登録の方法

事前登録は **TWINS** で行います。

- (1) ログイン後、「履修」タブの「事前登録」から、受講を希望する科目の開始モジュールを選びます（カテゴリ選択）。
- (2) 次に、曜時限（複数の曜時限で開講される科目は月1に近い方）を選びます（科目グループ選択）。
- (3) 表示された科目の一覧から、受講を希望する科目に、希望順位を付けます。一覧に表示された科目が1つの場合、受講を希望するなら1位を付け、希望しないなら空白のままとします。
- (4) 「確認」ボタンを押すと、登録確認画面に移動します。内容を確認し「登録」ボタンを押してください。「登録」ボタンを押すまで登録は完了していませんので、注意してください。
- (5) 期間内であれば、登録し直すことは可能です。

(1) カテゴリ選択

(2) 科目グループ選択

(3) 希望科目への順位登録、確認

注1 複数のモジュール・曜時限に実施される科目は、春Aモジュール月曜1時限（春A月1）からの時間順で最も早いモジュールの曜時限で探してください（例：「春AB 水1、金1」の場合は春A水1）。

注2 本学は GPA 制度を採用しています。必修科目などを含み、きちんとした履修計画に基づく履修申請を行ってください。安易に登録したうえで履修を放棄すると、GPA が下がります。なお、履修申請期間外の登録科目の削除は認めていません。

★ 事前登録のポイント ★

1) 事前登録科目が必修科目の場合

希望順位を 1 位で事前登録する。

通常の履修申請画面で、その科目が開催されるモジュール・曜時限のいずれにも科目が登録されていないことを確認する。(少しでも重複があると事前登録科目は落選します。)

2) 曜時限等が重なる事前登録 A と事前登録科目 B で、事前登録科目 A の希望順位が高い場合

まず、A だけを事前登録する。

通常の履修申請画面で、事前登録科目 A が開設されるモジュール・曜時限に科目が登録されていないことを確認する。(少しでも重複があると事前登録科目は落選します。)

事前登録の抽選後、A が当選していなかったら、通常の履修申請期間内に通常科目 B を登録する。

3) 曜時限等が重なる事前登録科目 A と通常科目 B で、通常科目 B の希望順位が高い場合

通常の履修申請期間内に通常科目 B を登録する。

4) 曜時限等が重なるが、科目グループが異なる事前登録科目 A と事前登録科目 B

事前登録科目 A、B のうち、希望順位が高い事前登録科目だけ登録する。

第 2 希望の事前登録科目は、希望順位が高い事前登録科目の科目グループより後の科目グループに属する場合に限り、登録する。通常の履修申請画面で、事前登録科目 A、B が開設されるモジュール・曜時限に科目が登録されていないことを確認する。(少しでも重複があると事前登録科目は落選します。)

★ 組合せの例 ★

例 1

	希望 順位	科目	曜時限
登録	1 位	「事前 A」	春 A 火 1、水 1
	2 位	「事前 B」	春 A 火 1、春 B 火 1
	1 位	「事前 E」	春 A 水 1、金 1
抽選	 希望順位の高い 「事前 A」から抽選される		
結果と その後	「事前 A」に当選した場合： 「事前 A」が履修登録され、曜時限の重なる「事前 B」は当選しない その後「事前 E」の抽選が行われる（抽選は月 1 に近い順から行われる）が、事前 A と曜時限の重複があるため当選しない		
	「事前 A」に当選しなかった場合： 次の希望順位の「事前 B」の抽選が行われ、その後「事前 E」の抽選が行われる （「事前 B」と「事前 E」は曜時限の重複がないため、「事前 B」の抽選結果は影響しない）		

例 2

	希望 順位	科目	曜時限
登録	1 位	「事前 A」	春 A 火 1、水 1
	2 位	「事前 B」	春 A 火 1、春 B 火 1
	1 位	「事前 C」	春 B 月 2、火 1
	2 位	「事前 D」	春 B 月 2
抽選	 希望順位の高い 「事前 A」から抽選される		
結果と その後	「事前 A」に当選した場合： 「事前 A」が履修登録され、曜時限の重なる「事前 B」は当選しない 春 B の抽選時には、希望順位の高い「事前 C」から抽選される		
	「事前 A」に当選しなかった場合： 次の希望の「事前 B」で抽選が行われ、「事前 B」に当選した場合は、春 B 火 1 が重なる「事前 C」には当選しない 春 B の抽選時には、「事前 D」の抽選が、希望順位 2 位の扱いで抽選される（春 B の登録締切前に順位を変更することもできる）		

例 3

	希望 順位	科目	曜時限
登録	1 位	「事前 A」	春 A 火 1、水 1
	2 位	「事前 B」	春 A 火 1、春 B 火 1
	—	「通常 A」	春 A 水 1
抽選	 希望順位の高い 「事前 A」から抽選される		
結果と その後	「事前 A」が「通常 A」と曜時限が重なっているため、当選しない  次の希望の「事前 B」の抽選が行われる		

 : 科目グループ
 「事前」: 事前登録科目
 「通常」: 通常の履修申請科目

6. 結果の確認方法

TWINS の「履修」タブ「履修登録・登録状況照会」画面で、該当モジュールの時間割に科目が登録されていれば当選です。「成績」タブの「成績照会」画面からも確認できます。

「履修登録・登録状況照会」画面

「成績照会」画面

- (1) 当選した科目は、履修申請まで完了しています。改めて履修申請する必要はありません。
- (2) P.4 事前登録の日程の「抽選結果の公開予定」は、あくまで目安です。抽選が終了した時点で、TWINS の「HOME」>「お知らせ」(PC 版はログイン後のトップページ)でアナウンスしますので、その後に結果の確認をしてください。アナウンス前の情報は決定事項ではありません。
- (3) ただし、春 A モジュール開設の「数学リテラシー1」は、事前登録した科目番号が上記画面に登録されていれば当選ですが、この科目番号は仮のもので、4/10(木)の時点でクラスが決定していません。改めて4/11(金)の15:00以降に、TWINS に登録されている科目番号を確認し、受講するクラスの教室等を調べてから、授業に出席してください。

7. 当選した科目について

当選した科目は、原則として履修登録削除(受講の辞退)をせず、きちんと受講してください。特に受講希望者が受講定員を超えた科目には履修を制限された人もいますので、安易に登録科目の削除(受講辞退)をすべきではありません。やむを得ず、登録科目の削除をする場合は、通常の履修申請期間内であれば、「履修登録・登録状況照会」画面から削除できます。抽選による履修制限が出た科目は、いちど削除した場合に再登録はできません。また、履修申請期間外の削除は一切できません。

8. 先着順受付(2次募集)

抽選終了後、希望者が受講定員に達しなかった事前登録科目は、定員に達するまで、先着順で履修申請が可能です(先着順受付(2次募集))。申請期間・方法は通常の履修申請と同じで、TWINS の「履修」タブの「履修登録・登録状況照会」から登録します。

- (1) 先着順で履修申請できる先着順科目（2次募集の事前登録科目）だけをまとめて確認したい場合は、「履修」タブの「履修登録・登録状況照会」から未登録の曜時限を選択し、科目検索で『先着順科目』にチェックを入れて検索すると、一覧で表示されます。検索した時点で定員に達していない科目は、科目名がクリックできる状態になっています。
- (2) 先着順受付の期間中に定員に達した科目は、その時点で登録できなくなりますが、その場合でも期間内に他の人が登録をキャンセル（削除）して定員を下回った場合は、また登録できるようになります。
- (3) 先着順受付で登録した科目は、通常の履修申請と同様に、その時点で履修申請まで完了しています。

参考：KdBでの事前登録科目の検索のしかた

（春 A モジュール、月曜日・1 時限の事前登録科目を検索する場合）

<https://kdb.tsukuba.ac.jp>

① 年度 ⇒ 2024
 ② 学期選択 ⇒ 春 A
 ③ 曜日選択 ⇒ 月
 ④ 時限選択 ⇒ 1

⑤ キーワード検索に「事前登録対象」
 ⑥ 概要・シラバス・備考を含むにチェック

「検索」をクリック！

1件目 から 4件目の検索結果を表示しています（全部で 4件あります）

検索結果ページ： << 前へ 1 次へ >>

科目番号	科目名	授業方法	単位数	年次	学期	曜時限	科目名	科目等履修生	短期留学生	参照
1210231	森林	1	1.0	1	春A	月1,2	2H101	津村 義彦, 清野 達之, 上條 隆志, 田村 憲司, 吳羽 正昭, 恩田 裕一, 松井 哲哉, 立花 敏, 小幡谷 英一, 岡根 泉	【事前登録対象】【定員180名】(資源開設) 対面	シラバス 授業概要
1222021	セルフマネジメント・ケア	1	1.0	1	春A	月1,2	3A402	岡山 久代, 水野 智美, 山下 美智代, 菅谷 智一, 井坂 ゆかり	【事前登録対象】【定員120名】(看護開設) 実務経験教員、対面 看護学類以外の学生を優先する	シラバス 授業概要

該当科目の一覧が抽出されました。（4 科目）

9. 事前登録対象科目と受講定員

総合科目（学士基盤科目）

※総合科目（学士基盤科目）は、抽選において標準履修年次生が優先されます。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考	受講定員
1207011	ピア・サポートを学ぶ～支えあいの大学のために～	1	1.0	1	秋AB	水5	杉江 征、慶野 遥香、水野 雅之、北原 祐理	本科目では、ピア・サポートの理念や実際に行われている活動を講義形式で学ぶ他、多くのワークを通してコミュニケーションスキルや実際に筑波大学の中で必要なピア・サポート活動をプランニングしていく力を養い、ピア・サポーターになるための基本的な心構えとスキルを身に付けていく。	【事前登録対象】【定員120名】（心理学科開設） 実務経験教員：対面	120
1210221	おもてなし学—グローバルマナーと異文化コミュニケーション—	1	1.0	1	春BC	月2	江上 いずみ	・国際人として、自国の文化と歴史、礼儀作法の成り立ちを自身を理解し、他者にも正しく伝えられる知識を身に付ける ・諸外国の習慣やマナーを尊重して、異文化コミュニケーションの原点を理解する ・言語や宗教、文化や歴史が違えばマナーもまた国によって異なるのは当然である、という認識のもと、互いの習慣やしきたりの違いを尊重しあうプロトコール（国際儀礼）の原則を理解する	【事前登録対象】【定員130名】（体育開設） 対面	130
1210231	森林	1	1.0	1	春A	月1, 2	清野 達之、上條 隆志、浅野 真希、呉羽 正昭、恩田 裕一、奥松 克久、小幡谷 英一、津田 吉晃、岡根 泉	森林を自然科学（遷移、植生、適性、樹病、木材利用）、環境（地形、土壌、温暖化）、レジャー、利用など多面的な視点から捉え、日本や海外の森林を取り巻く状況や諸問題を蓄積された研究成果だけでなく最新知見を含めた講義を行う。	【事前登録対象】【定員180名】（資源開設） 対面	180
1217011	実践入門！AI・データサイエンス～基礎と展開～	1	1.0	1	秋C	NT	浦田 淳司	AI・データサイエンス分野のアプローチを用いた課題解決・現象理解にむけて、当該分野を学ぶ意義、基礎的な数理・プログラミング技術、各分野の基礎的なアプローチ・考え、実社会での展開事例を学び、理解する。課題解決・現象理解のための実践にむけ、演習課題を通して、AI・データサイエンス分野の入門的な技術を習得する。	【事前登録対象】【定員200名】（社工開設）共通科目「情報」3科目（情報リテラシー（講義）、情報リテラシー（演習）、データサイエンス）の単位修得見込みであることを履修条件とする。定員（200名）を超過する場合は、理工学群・情報学群以外の学生を優先する *本講義は秋の水3・4限を受講推奨時限とする。 オンライン（オンデマンド型）	200
1221011	科学的根拠にもとづいた最新の健康教育	1	1.0	1	秋AB	月1	高橋 遥一郎、井上 貴昭、白鳥 裕貴、菅野 直実、奈良坂 俊明、西田 恵子、矢藤 繁、鎌田 浩史、吉本 尚	健康で有意義な学生生活を送るうえで役立つ、科学的根拠に基づいた正しい健康教育を行う。学生時代に遭遇する危険性が高いcommon diseaseの正しい知識とその予防、救急処置に役立つ知識や社会的関心の高い疾患、専門家が解説し、自ら積極的に生涯健康増進に取り組む姿勢や習慣を身に付けさせる。	【事前登録対象】【定員180名】（医学開設） 対面	180
1222021	セルフマネジメント・ケア	1	1.0	1	春A	月1, 2	岡山 久代、工藤 理恵、山下 美智代、菅谷 智一、井坂 ゆかり	本科目は、心身ともに健康な生活を送るために必要な内容について学習することを目的としている。人間が心身ともに健康な生活を送るには、各個人のセルフケア能力を高めることが大切である。本科目では、看護学領域の教員の専門的な視点から、年齢にむけ、演習課題を通して、自分自身の現在から将来に向けて想定される健康に関する内容について教授する。	【事前登録対象】【定員120名】（看護開設） 実務経験教員：対面 看護学類以外の学生を優先する	120
1224021	おもてなし学—グローバルマナーと異文化コミュニケーション—	1	1.0	1	秋AB	月2	江上 いずみ	・国際人として、自国の文化と歴史、礼儀作法の成り立ちを自身を理解し、他者にも正しく伝えられる知識を身に付ける ・諸外国の習慣やマナーを尊重して、異文化コミュニケーションの原点を理解する ・言語や宗教、文化や歴史が違えばマナーもまた国によって異なるのは当然である、という認識のもと、互いの習慣やしきたりの違いを尊重しあうプロトコール（国際儀礼）の原則を理解する	【事前登録対象】【定員130名】（体育開設） 対面	130
1226014	キャリアデザイン入門～世界にはばたく未来の自分～	4	1.0	1	秋AB	水5	福岡 美佐子、森尾 貴広、関崎 博紀、ヴァンパーレン ルート	人生のなかでも重要な期間である大学での生活を、生涯における人生設計（キャリア・デザイン）の準備に必要な基礎づくりの期間として主体的かつ有意義に過ごすことを勧め、実践することを目的とする。特に、自己と文化の多様性の理解、社会と関わる力、変化する社会の中で主体的に生きる力を自ら身につけることを目指します。	【事前登録対象】【定員100名】（ヒューマンエンパワーメント推進局企画） 対面	100
1226016	学問探究チュートリアル	6	1.0	1	春B 春C秋ABC	水3, 4 応談	チュートリアル学修推進委員会の教員	大学において自ら探究してみたい学問的な課題を見つけ、その探究の進め方を計画し、また、実際に文献調査や教員への聞き取りなどを行いながら、探究を進めてみることを試みる。それらのためにアドバイスを行うチューター教員が配置され、このような探究への相談や助言が行われる。また、その探究や活動における学びの軌跡がたてられるようにすることも目的とする。本科目はまた、本学が10年後を目途に本格的に導入をしようとしている個別指導を含む学修（チュートリアル学修）を先導する授業である。	【事前登録対象ではない】【定員40名】 ◆履修希望者は必ず4月23日（水）までに事前アンケートに回答すること。履修希望者が40名を超える場合、アンケートをもとに選考を行う（詳細はシラバス参照） ◆WINSからの履修登録については5月上旬（選考完了後）、アンケート回答者に対して連絡する。学生側から履修登録できないの注意。 ◆春Cに実施する個別の対話（2・3週間に1回実施、1回75分程度）の日程は、水曜3限・水曜4限・木曜5限・木曜6限のいずれかに行事を原則としつつ、それ以外の時間も含めて個別に調整する。 ◆秋ABの対話（同上）の日程は、水曜3限・水曜4限・金曜3限・金曜4限のいずれかに行事を原則としつつ、それ以外の時間も含めて個別に調整する。 対面 春C以降の教室は授業開始後に指示する。その他詳細はシラバスで必ず確認すること。	40
1226041	みんなで創ろう「つくばアクションプロジェクト」	1	1.0	1	春BC	火2	唐木 清志、李 健貴	学生のうちに「やってみたい」活動はありますか？自分の興味や関心を活かし、自らが主体的に関わりたいと思える活動を企画し、それを実現するための方法について学ぶことが本授業の目的です。そのために、新しい人間関係を作り、自分の「やってみたい」活動を実現するための実践的な知識や技術を学んでいきます。大学生生活を充実させ、社会実践力をつける基礎を本授業で身に付けてください。	【事前登録対象】【定員140名】（学生生活支援室企画） 対面 秋学期（1226091）と同一内容のため、重複履修は不可。	140
1226051	筑波大学特別講義—大学と学問—	1	1.0	1～3	秋AB	水6	山田 一夫、柏木 健一、草野 都	本学の学長をはじめとする経験豊富な講師が、大学と学問、あるいは学問と人生について広いテーマで講義を行う。本講義は、大学で学ぶべきことや自分の今後の生き方についてじっくりと考える機会を受講生に提供することにより、明確な目的意識をもって自立的に学習していくことができるように、大学生生活と学問への道案内をすることを目的とする。さらに、学長をはじめ本学に関係する優れた研究者が、自らの学問と人生体験を語ることににより、日本および世界において次世代の指導者となりうる有望な若者を育成する。	【事前登録対象】【定員700名】（総合智教育推進委員会企画） 実務経験教員：対面（オンライン併用型）	700
1226071	世界のTSUKUBAで学ぶ	1	1.0	1	秋AB	金6	大友貴史、森尾 貴広	グローバル化が急速に進む中で、本学は「国際性が日常化した大学環境の実現」並びに「知の世界拠点として世界と共生する大学」を目指している。本科目の目的は、第一に、本学の国際化の方向性と実情、並びに筑波大学と世界との関わりを知ると共に、筑波研究学園都市という特徴のある地域社会の中で学ぶことの意義を考えることにある。第二に、日本が置かれている国際的な環境と日本がこれまで世界で行ってきた数々の貢献を知ることにより、筑波大学において皆さんが今後どのような意識を持って学がかりについて、あらためて考える機会を提供することである。このように、本授業は今後学生生活の方向性を定めるきっかけとしてだけではなく、卒業後の進路を考える上での材料を提供することを目標としている。	【事前登録対象】【定員120名】（総合智教育推進委員会企画（国際室）） 対面	120
1226091	みんなで創ろう「つくばアクションプロジェクト」	1	1.0	1	秋AB	水3	唐木 清志、李 健貴	学生のうちに「やってみたい」活動はありますか？自分の興味や関心を活かし、自らが主体的に関わりたいと思える活動を企画し、それを実現するための方法について学ぶことが本授業の目的です。そのために、新しい人間関係を作り、自分の「やってみたい」活動を実現するための実践的な知識や技術を学んでいきます。大学生生活を充実させ、社会実践力をつける基礎を本授業で身に付けてください。	【事前登録対象】【定員140名】（学生生活支援室企画） 春学期（1226041）と同一内容のため、重複履修は不可。	140
1226101	卒業生によるオムニバス講座（社会人としていかに生きるか）	1	1.0	1	秋AB	木6	田中 祐輔、鈴木 伸隆	一口に「社会人」というが、彼らは何を考え、どのような生活をしているか。実際に社会で活躍している先輩達の経験から、社会人を目指す学生がこれからどの学生時代の過ごし方について考える。	【事前登録対象】【定員200名】（「総合科目」専門部会企画） 実務経験教員：対面	200
1226021	心と体に安全で快適なキャンパスI—こころのヘルスリテラシー講座—	1	1.0	1	春B	火5, 6	白鳥 裕貴	この授業では、充実した学生生活が送れるように、大学生が学生生活の中で出会う様々な問題を取り上げながら、それに対処するための知識とスキルについて学習することを目的としています。具体的には、大学生が抱える様々なこころの問題や悩みを、身近な事例や文学、映画、社会現象などを通じて心理学と精神医学を基に学習し理解を図る予定です。	【事前登録対象】【定員150名】（保健管理センター企画） 実務経験教員：対面	150
1226121	心と体に安全で快適なキャンパスII救命救急処置とファーストエイド	1	1.0	1	秋AB	月1	間瀬 かおり	学生生活でよく出会う身体の不調や症状、病気、怪けや骨折などの外傷、温熱や化学物質による熱傷、環境要因による障害、中毒、感染症などをわかりやすく学ぶとともに、予防法や自分でも出来る応急処置について学習します。	【事前登録対象】【定員120名】（保健管理センター企画） 実務経験教員：対面	120

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考	受講定員
1226151	トッランナーが語る社会課題 - 混沌化する世界と変貌する地方	1	1.0	1 - 6	春BC	集中	岡本 直久, 土井 隆義, 坪内 孝司, 松井 圭介	世界は、新興国の急成長、産業や市場のポータラシス化、IoT等、先端技術の進歩などにより、人材・情報・資金が国境を越えて行かっています。同時に国は勿論のこと、国内の地域や都市の間でも競争が激化しています。このため、地球環境問題や資源・エネルギー問題など、世界にまたがるグローバルな課題に的確に対処していくことが求められています。また、少子高齢化と人口減少が急速に進んでいるわが国で、豊かな生活と産業の発展の鍵を握るのは、地方の活性化であり、地方で活躍し、輝く若い人材が求められています。この激動の時代を生き抜く学生の皆さんが、『国際社会と地域社会に貢献する』という高い志を持って研鑽に励むためには、この講義で頂く『社会の基本的な理論や構造』の習得が必要不可欠と考えます。本リレー講義では、『社会の基本的な理論や構造』とは何かを探究し、全学群生を対象に、今後の大学生活で身に付けるべき知識、教養、想像力や構想力向上をサポートします。具体的には以下の6分野にプライオリティを置き、産業界・官界・政界のトッランナーがリレー講義を実施、皆さんとともに考えます。1「グローバル化と地域の日本のあり方」、2「政治・政策」、3「安全保障・憲法」、4「経済・産業」、5「資源・エネルギー」、6「世界/アジア」(順不同)	【事前登録対象】【定員270名】(教養デザイン室企画) 実務経験教員 対面 日程：5月24日(土)、6月7日(土)、6月14日(土)、6月21日(土)、7月5日(土)、確認テスト 7月12日(土) 時間：13:30-16:30で授業を行う。 教室：春日講堂	270
1226181	ダイバーシティ&インクルージョン入門	1	1.0	1	春BC	木3	佐々木 銀河, 河野 祐之, 福岡 美佐子, 長山 慎太郎, 郭 立夫	障害、性別、文化、世代など、多様な背景をもつ人々が包摂された社会の実現のために、身体障害や発達障害といった障害の理解に関する講義をはじめ、性別や国籍、言語などに関する多様性についても幅広く紹介する。また、多様性に関するテクノロジーや公共政策といったマクロな視点を通じ、多様な背景をもつ人々が共生することのできる社会とはどのような社会なのかについて、受講生が自ら考える機会を提供する。	【事前登録対象】【定員300名】(ヒューマンエンパワーメント推進局企画) オンライン(オンデマンド型)	300
1226184	COOL型未来開拓科目	4	1.0	1・2	夏季休業中	集中	福岡 美佐子	自らがキャリアのオーナーシップを持ち、人生設計(キャリア・デザイン)に必要な基礎作りをすることを目的とする。グローバル社会において、また予測不能といわれる時代において、自分自身と社会の未来を開拓していくために重要となるのは、背景が異なる他者と対話し、理解し合い、協働する能力である。本科目では、3大学合同授業の特色を生かし、他者との協働体験を通して、そのスキルと意欲の向上を目指す。なお、本科目は、筑波大学とCompass with Campus制度を組んでいる。お茶の水女子大学及び国際基督教大学との合同科目のため、3大学の学生を対象としており、3大学合同のメリットを生かしたアクティブラーニングで実施する。	【事前登録対象】【定員30名】(ヒューマンエンパワーメント推進局企画) 2024年度までの1224014と同一。 8/22-8/23 オンライン(同時双方向型)	30
1226194	アントレプレナーへの誘い	4	1.0	1	春A	木3, 4	野村 豪, 五十嵐 浩也	自ら事業を興すなどしてイノベーションを起こす者(アントレプレナー)となるための基盤作りとして、アントレプレナーシップ、社会課題の解決、アイデア創出と知的財産、ビジネスモデルの基本等を外部有識者による講演と演習とを交えて学習する。アントレプレナーシップとは、必ずしも起業することを意味するのではなく、様々な困難や変化に対し、与えられた環境のみならず、自ら枠を超えて行動を起こし、新たな価値を生み出していく精神や姿勢を意味する言葉であり、キャリア形成のためにすべての人が身に付けることが望ましい。起業を目指す場合には、さらに筑波クリエイティブ・キャンパス・ペースック、筑波クリエイティブ・キャンパス・アドバンスト等の実践的な起業家教育講座を受講することで一層効果的となる。	【事前登録対象】【定員200名】(国際産学連携本部企画) オンライン双方向と対面のハイブリッドで行う。一部オンデマンドの場合もある。 オンラインツールとして、zoomやSlackを使用する場合がある。 講義資料はmanabaおよびUSlackで配布する。 個人ワークやグループワークにより課題取り組みをまとめたレポートmanaba提出し、その内容で参加状況の確認や評価を行う。 実務経験教員 対面併用型	300
1290181	Inclusive Smart Society 概論 I	1	1.0	1・2	秋AB	随時	宮内 久絵, 秋山 肇, アラン ニヤ, クラウス, 松島 亘志	このコースは包括的なスマート社会の概念に深く踏み込み、特にその3つの基本要素である「人々」、「技術」、「おおよそ「ガバナンス/ポリシー」」に焦点を当てます。Nam and Pardo (2011) によって概説された三位一体を強調し、人的資本と社会資本への投資と強力なIoTインフラが持続可能な成長を推進し、総合的な生活の質を向上させる「スマート」な社会を構成する重要な要素を探索します。これら3つの要素がどのように相互作用し、真に「スマート」な社会を作り出す原則を理解するために、障害の本質や、障害を抱える人を含むすべての個人を包括する社会を創造するための重要な情報と議論に触れることになります。	【事前登録対象】【定員200名】 英語で授業。 対面 詳細は後日manabaで周知。	200
1290191	Inclusive Smart Society 概論 II	1	1.0	1・2	秋C春季休業中	随時	木村 武史, 森尾 貴広, Hassan Modar, 佐藤 貴弘, 小野 誠司, 永田 真一, 松島 亘志	「Inclusive Smart Society 概論 I」に続き、このコースでは、Inclusive Smart Societyのデザインと強化に関するいくつかのトピック(ポピュラーカルチャー、比較宗教、および障害を抱える人々のためのスポーツなど)を紹介し、学生はこれらのトピックを学び、日本の学生間でのディスカッションを行うことを通じて視野を広げるよう求められます。いくつかのケースでは、「Inclusive」や「Smart」といった基本的な概念が、このコースのトピックにどのように適用されるかを尋ねることが奨励されます。また、日本双方の学生は共有されたトピックに対する異なる文化的価値観を認識し、問題の特定や解決策の発見に他の文化的視点を取り入れることを学ぶよう求められます。	【事前登録対象】【定員200名】 英語で授業。 対面 詳細は後日manabaで周知。	200

総合科目(学士基盤科目 - 高年次向け -)

※総合科目(学士基盤科目-高年次向け-)は、抽選において標準履修年次生が優先されます。

※自身の所属する学群・学類において必修科目に指定されている科目であっても、事前登録が必要です。

学士基盤科目-高年次向け-

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考	受講定員
1401011	卒業生による業界探訪	1	1.0	3・4	秋AB	木6	池田 潤	金融、マスコミ、IT、食品、スポーツ、ベンチャー、公務員、アカデミアなどの業界に精通した卒業生が各業界の現状、魅力、求める人材像、さらに筑波大での幅広い学びと深い専門性が社会でどう活かされるかについて、講義と質疑応答を行う。	【事前登録対象】【定員194名】(人文開設) 対面 状況によってはオンラインに変更する場合がある。	194
1401021	21世紀の中国—現代中国の諸相—	1	1.0	3・4	秋AB	金4	毛利 亜樹	巨大な開国である中国は、1976年の文化大革命の終結以降、経済の改革開放政策の成果により、大きな変貌を遂げた。21世紀初頭の今、ますます存在感を増した中華人民共和国の現在の諸相を、学生にとって身近な目線で講じる。現在中国との関わりが深い筑波大学OBを講師とし、現代中国の文化、社会、経済、環境、日中翻訳など、様々な観点から、現場に立つ講師ならではの姿を描き出す。	【事前登録対象】【定員200名】(国際総合学類開設) オンライン(対面併用型)	200
1401031	人文学の極意と深淵	1	1.0	3・4	秋AB	金4	土井 裕人	哲学、史学、考古学・民俗学、言語学の4分野から入り、人間の思考や営みにかかわる多様な学問領域を扱い、人間とは何かを「見つける」きっかけを与える人文学の極意と深淵を提供する。入門ではなく、高年次生が人文知の深みに触れ、自らの専門を異なる視野から見直すきっかけとなるよう、10名のスペシャリストが問題提起する。	【事前登録対象】【定員120名】(人文開設) 対面(オンライン併用型)	120
1402011	比較文化の探求—名著のすすめ—	1	1.0	3・4	春AB	月2	佐藤 千登勢, 茂野 智大, 長尾 宗典, 白戸 健一郎, 吉森 佳奈子, 殿 鍋仁, 木村 武史, 徳丸 亜木, 山澤 学	人文・文化研究において、文献との出会いが重要である。感銘を受け、学問的に刺激された文献は、研究のみならず、その人の生き方にも影響を与えることがある。本講義では、グローバル時代において比較文化を探索する教員が自ら選んだ、学生必読の文献を紹介しつつ、高度かつ専門的な視野から文化を読み解く方法を考えていく。	【事前登録対象】【定員120名】(比文開設) 対面	120
1405014	国際学を学ぶIII	4	1.0	3・4	春AB	水2	白川 直樹, 松原 康介	グローバル化が進捗し、環境問題や人口問題が深刻さを増すなか、国際社会で生じる諸現象について理解することが求められている。本講義では、グローバルな対応が求められる国際社会の諸課題に対して、人文・社会科学や情報・環境学における様々な視点や方法からアプローチしつつ、今後の国際社会の在り方について理解と考察を深めることを目的とする。国際政治・国際法、経済学、文化・社会開発、情報・環境学に関する基礎知識を発展させるため、この授業ではPBL(Project-Based Learning)あるいはグループワーク形式を採用し、グループごとに設定したリサーチトピックについて、課題の設定、課題の解決に向けた事前講義や資料収集、調査、ディスカッション、プレゼンテーションなどを行い、理解を深める。	【事前登録対象】【定員80名】(国際総合学類開設) 対面 国際総合学類生の受講は認めない。	60

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考	受講定員
1406011	学校を考える	1	1.0	3・4	春AB	水3	京免 敬雄, 田中 正弘, 遠藤 優介	これからの学校と教師の在り方について論究する。第1に、日本の学校の現状と課題をおおまかにつかんだ上で、日本と世界の教科外活動およびキャリア教育の展開について解説する。第2に、高等教育とジェンダーについて講義する。第3に、理科教育の現状と課題について検討する。第4に、遠徳教育の制度と実践について考察する。これらの講義を通して、教育に関する見識と教養を向上することを目指している。	【事前登録対象】(教育開設) オンライン(オンデマンド型) 人間学群学生の受講は認めない。	上限なし
1410011	自然保護学入門	1	1.0	3・4	春AB	月2	上條 隆志, 吉田 正人, 横井 智之, 飯田 義彦, 川田 清和, 三ツ井 聡美, 澤田 聖人, 飯島 大智	自然保護に関わるトピックについてオムニバス方式で講義を行う。主な内容は、「自然保護とは何か(総論)」、「生物多様性の保全」、「野生動物管理」、「鳥獣生息系の保全」、「昆虫の保全生態学」、「自然保護法制度」、「ジオパーク」、「自然保護と地域コミュニティ」などである。講義は、自然保護客附講座サードフィートプログラムの担当教員が中心となって実施する。自然科学と社会科学の両面をとり入れた学際的な講義構成とする。	【事前登録対象】【定員120名】(資源開設) IC10141、1D10011 を修得済みの者は受講できない。 対面	120
1412011	数学の最前線:未解決の問題への挑戦	1	1.0	3・4	秋C	月1, 2	桑原 敏郎	数学は常に変化する未解決問題の宝庫である。そのような問題は数学の内部発展の必要性から生じ、また社会的要請からも生まれ、新しい数学を生み出す。このような数学の創造と発展のダイナミクスを、幾つかの話題を通じて解説する。	【事前登録対象】【定員120名程度】(数学開設) 対面(オンライン併用型)	120
1413011	現代物理学入門	1	1.0	3・4	春AB	月1	吉川 耕司, 岡田 晋, 中條 達也, 伊敷 吾郎, 森 正夫, 矢島 秀伸, 山崎 剛	物理学を専門としない学生に向け、現代物理学の基礎的な概念や考え方を講義する。基礎的方程式を使い、簡単な物理現象やその法則がどのように表現されているかを学び、方程式を解くことにより何が予測されるかを概観する。	【事前登録対象】【定員120名】(物理開設) 対面	120
1414014	事例に学ぶ環境安全衛生と化学物質	4	1.0	3・4	夏季休業中	集中	佐藤 智生, 百武 篤也, 一戸 雅聡, 山崎 信哉, 沼館 直樹, 中村 修, 貴志 孝洋	人類は多くの有用な化学製品を製造・利用しているが、そのためには危険で有害な化学物質でも取扱う必要がある。本科目では、化学物質の危険性、有害性及び環境影響を理解している学生を主対象に、化学物質を取扱う際に留意すべき事項や手法を具体的な事例に基づいて講義する。本科目を通して、化学物質取扱作業に起因する事故、健康障害、環境汚染の具体的な防止手法を理解し実践できる人材を育成する。	【事前登録対象】【定員120名】(化学類開設) 9/29(月)、9/30(火)の各9:00-11:45および13:00-17:15 実務経験教員 対面 2年次以上のみ履修を認める。 総合科目111「実験・安全衛生と化学物質」の単位を修得した学生は、履修申請できない。 本年9月卒業予定者の履修は不可。	120
1415011	現代物理と先端工学	1	1.0	3・4	春AB	金1	藤田 淳一	20世紀に、量子力学を始めとした大きな発展を遂げた物理学は、その後も目覚ましい発展を続け、現代の工学に大きな影響を与え、高度情報化社会を支えるさまざまな製品を生み出している。本講義では、現代物理学が、どのように先端の工学に活かされているかを、いくつかの事例を挙げて紹介し、物理学を学んだとした自然科学が、工学を通して社会にいかに関与しているかを解説する。3, 4年生が、卒業後の進路を選択する際にも大いに参考となる講義をめざす。	【事前登録対象】【定員120名】(応理開設) 対面 応用理工学類学生の受講は認めない。	120
1415021	社会問題を捉えた材料開発とその応用	1	1.0	3・4	秋AB	月1	金 照榮	現代の科学技術分野におけるめざましい進歩には、常に新物質・新素材の開発が中心的役割を果たしてきた。本科目では、物質・材料科学に焦点を当て、医療・福祉、エネルギー、環境、電子光デバイス、航空宇宙などの最先端の工学分野における物質・材料開発の状況や今後の課題について解説する。各自の専門分野をベースにより広い視野から高純度、エネルギー問題、環境問題、資源問題など様々な社会的な課題を認識し、その解決に向けた材料科学に対する幅広い知識を身につける。	【事前登録対象】【定員120名】(応理開設) 対面(オンライン併用型) 応用理工学類学生の受講は認めない。	120
1416011	工学システムをつくる	1	1.0	3・4	春AB	月3	亀田 敏弘, 宇津呂 武仁	いくつかの工学システムの先端的な話題を取り上げ、2年次までに学んだ専門的知識に基づきながら、現在のシステムの問題点やそれを解決するためのキーアイデアについて説明する。	【事前登録対象】(エシス開設)【定員120名】 対面	120
1420014	デジタルクリエイティブ基礎	4	1.0	3・4	春B	木5, 6	近藤 祐爾	プレゼンテーション、各種デザインから写真・動画投稿にいたるまで、デジタルコンテンツのビジュアル表現に必要とされる基礎技術を理解し、実際に活用できるようにします。書版何気なく目にしているWeb、広告、ポスター、カタログ、雑誌・書籍、TVCM、映画、製品パッケージ、工業製品からプレゼンテーションに至るまで、さまざまなビジュアル表現が使われています。InstagramやTwitterなどのSNSなどの画像アップロード、LINEスタンプの利用、YouTube動画のアップロードなど、日常生活においてビジュアル表現を活用する場面も増えています。 Instagram向けの画像加工アプリでは一体どんな風に画像が加工されているのか、LINE スタンプはどのように作られているのか、YouTube向けに動画コンテンツを作りたいときどんなことを知っておくといのか、デジタルコンテンツにおいてビジュアル表現を活用するには、クリエイティブ技術の理解が必要になります。 現在、ビジュアル表現に関わる制作の大半はデジタル化されているので、デジタルクリエイティブ技術の基礎を理解することで、よりよいビジュアル表現のための知識が習得できます。	【事前登録対象】【定員140名】(情報学群開設) 「デジタルクリエイティブ基礎」の受講を推奨します。 「デザイン・表現設計」分野の科目 対面	140
1420024	デジタルクリエイティブ(デザイン)	4	1.0	3・4	秋A	木5, 6	近藤 祐爾	グラフィックデザインやWebデザインにフォーカスし、デザインの役割や構成要素を理解し、レイアウト、タイポグラフィ、色彩、色調・画像処理などを進めて、制作のための基本的な考え方、目利きのための視点、メディアの特性や成果物の制作技術についての理解を深めます。 講義と実際にデジタルデザインツールを用いた演習で、パリエーション検討などの試行錯誤の力および成果物を制作する力を養います。	【事前登録対象】【定員70名】(情報学群開設) 「デジタルクリエイティブ基礎」の受講を推奨します。 対面	70
1420034	デジタルクリエイティブ(動画)	4	1.0	3・4	秋B	木5, 6	近藤 祐爾	動画編集やアニメーション制作にフォーカスし、動画の成り立ちや構成要素を理解し、時間軸、シーンとカットによる演出、撮影スタイルと編集方法、構図とレイアウト、タイポグラフィ、特殊効果、アニメーション手法などを進めて、動画制作のための基本的な考え方、目利きのための視点、編集技術についての理解を深めます。 講義と演習で、実際にデジタル編集ツールを用いた編集する力および成果物を制作する力を養います。	【事前登録対象】【定員70名】(情報学群開設) 「デジタルクリエイティブ基礎」の受講を推奨します。 対面	70
1422011	健康と社会	1	1.0	3・4	春A	月5, 6	柴山 大賀, 阿部 吉樹, 伊藤 智子, 安梅 勲江, 目 麻里子	現代の少子高齢化の社会構造やストレス社会において、人々に様々な健康影響が生じている。いくつかの健康問題を題材に、社会的要因と健康との関係性について考える。これまでに学んできた教養や専門性を基盤に、社会で活躍する上において求められる総合的な基礎力や想像力、構想力、分野を超えた広い視野の向上をサポートします。 講義のキーワードである、「グローバル化とは何か」、「日本国内におけるグローバル化とは」、「地域社会の発展に何が必要か?」、について理解し、様々な課題に対して強い関心と好奇心を持ち、グローバルと地方創生の時代に果敢にチャレンジし、活躍できる人材を目指すことを期待します。	【事前登録対象】【定員120名】(看護開設) 実務経験教員 対面(オンライン併用型) 主に3年生以上向け	120
1425011	社会のなかの建築デザイン	1	1.0	3・4	春B	木5, 6	加藤 研, 山田 協太	デザインに何が出来るのか? 社会との関わりについて、建築デザインの観点から、デザインの可能性を探る。	【事前登録対象】(芸術開設) 対面	120
1425021	スポーツ芸術表現学	1	1.0	3・4	春AB	火6	水野 裕史, 大林 太郎, 寺山 由美, 宮坂 慎司	アートには、スポーツを題材とする作品や、身体の動きを伴うパフォーマンスアートがあります。一方、スポーツには、フィギュアスケートのように芸術性を高く評価する競技も数多く見られます。本授業は、アートとスポーツの結節点の様相について、様々な分野の視点から追究します。	【事前登録対象】(芸術開設) 対面(オンライン併用型) 人数制限あり(120名)	120
1426011	社会基礎学I-「グローバル化」と「地方の活性化」に貢献できる輝く人材の育成:世界に挑む産業界・官界トップリーダーによる連続リレー講義	1	1.0	2 - 6	秋AB	集中		世界は、新興国の急成長、産業や市場のボラレシ化、IoT等、先端技術の進歩などにより、人材・情報・資金が国境を越えて行かっています。同時に国は勿論のこと、国内の地域や都市の間でも競争が激化しています。このため、地球環境問題や資源・エネルギー問題など、世界にまたがるグローバルな課題に的確に対応し解決していくことが求められています。また、少子高齢化と人口減少が急速に進んでいるわが国で、豊かな生活と産業の発展の鍵を握るのは、地方の活性化であり、地方で活躍し、輝く若い人材が求められています。 この激動の時代を生き抜く学生の皆さんが、「国際社会と地域社会に貢献する」という高い志を持って研鑽に励むためには、本リレー講義では、高年次の学歴生を対象に、これまで学んできた教養や専門性を基盤に、社会で活躍する上において求められる総合的な基礎力や想像力、構想力、分野を超えた広い視野の向上をサポートします。 講義のキーワードである、「グローバル化とは何か」、「日本国内におけるグローバル化とは」、「地域社会の発展に何が必要か?」、について理解し、様々な課題に対して強い関心と好奇心を持ち、グローバルと地方創生の時代に果敢にチャレンジし、活躍できる人材を目指すことを期待します。	2025年度開設せず。 実務経験教員 対面	—
1490014	Inclusive Smart Society PBL	4	1.0	2・3	秋C春季休業中	随時	亀田 敏弘, 山本 亨輔, 松島 亘志	このコースは、オハイオ州立大学 (OSU) と筑波大学の学生が参加する Inclusive Smart Society (ISS) 実現をテーマとする国際共同PBL科目である。両大学の学生からは、アイデアを共有し、国際チームを形成して、共にISS実現に向けたソーシャルスタートアップの提案を目指す。受講生らは、ISSが普遍的および地域的要素がある事を理解し、様々な課題を調査・分析して実用的なソリューションに発展させることが求められる。本プロセスを通じて、社会課題への実践的アプローチと方法論を修得できる。なお、本コースは受講に当たって、ISS概論1の受講を前提とする。	【事前登録対象】【定員100名】 英語で授業。 オンライン(オンデマンド型)、オンライン(同時双方向型) 詳細は後日manabaで告知。最終回の授業はオンライン(同時双方向型)で行う。	100

専 門 導 入 科 目

※自身の所属する学群・学類において必修科目に指定されている科目であっても、事前登録が必要です。

※受講定員が「上限なし」となっている科目であっても、事前登録が必要です。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考	受講定員
AB50A11	哲学・宗教学入門	1	1.0	1	春BC	月1	西村 雄太, 津崎 良典, 土井 裕人	哲学と宗教学の専門的な理解への導入として、必要な概念や方法について学ぶ。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)。オンライン(同時双方向型)	296
AB50B11	史学入門	1	1.0	1	春BC	NT	岩田 啓介, 上田 裕之, 柴田 大輔, 清水 克志, 田中 友香理, 中西 儀太郎, 中野 目 徹, 三谷 芳幸, 村上 宏昭	歴史学研究の基礎について講義する。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	286
AB50C11	考古学・民俗学入門	1	1.0	1	秋AB	NT	三宅 裕, 滝沢 誠, 谷口 陽子, 前田 修, 板橋 悠, 中野 泰, 武井 基晃, 中村 友香	考古学・考古学・民俗学・文化人類学の基本的な考え方や基礎的な知識、研究の方法論を学ぶ。フィールドワークに基づいて生活文化の総体的理解を深め、物質文化資料や、人々の生活の観察・対話を通じて、過去と現在の人間社会の営みや多様性を考察する方法を身に付ける。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	286
AB50E11	言語分析入門	1	1.0	1	春BC	NT	高木 智世, 橋本 修, 坪井 明	言語に関する基礎的な知識を身に付けるとともに、語彙、文法、意味、運用などについて言語学的に分析するというのはどういうことなのかを知り、実際に言語分析を行うための基礎を養成する。日本語と英語を主な分析対象言語として取りあげる。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	286
AB50F11	個別言語学入門	1	1.0	1	秋AB	NT	住大 恭康, 菅野 倫匡, 山岡 翔	日本語、ドイツ語、ベトナム語などを例にして、個別言語分析の事例を紹介し、言語研究がどのようなものであるかを考える。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	286
AC56011	日本・アジア領域比較文化研究	1	1.0	1	春BC	木3	馬場 美佳, 横山 剛, 山澤 学, 吉森 佳奈子, 茂野 智大, 稀代 麻也子, 山本 真, 長尾 宗典	比較文化学類の日本・アジア領域における文化研究のエッセンスを学習し、文化研究に対する履修者各自の問題意識を深める。	専門導入科目(事前登録対象)。実務経験教員。オンライン(オンデマンド型)	290
AC56021	英米・ヨーロッパ領域比較文化研究	1	1.0	1	秋AB	金4	佐藤 千登勢, 加藤 百合, 竹谷 悦子, 秋山 学, 宮崎 和夫, 津田 博司, 阿部 幸大, 馬場 清子, 相馬 尚之	比較文化学類の英米・ヨーロッパ領域における文化研究のエッセンスを学習し、文化研究に対する履修者各自の問題意識を深める。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	290
AC56031	フィールド文化領域比較文化研究	1	1.0	1	春A	火1, 2	塩谷 哲史, 森本 健弘, 木村 周平, 徳丸 亜木, 松井 圭介, 久保 倫子, 佐本 英規, 渡部 圭一	比較文化学類のフィールド文化領域における文化研究のエッセンスを学習し、文化研究に対する履修者各自の問題意識を深める。	専門導入科目(事前登録対象)。実務経験教員。オンライン(オンデマンド型)	上限なし
AC56041	表現文化領域比較文化研究	1	1.0	1	秋AB	金6	小川 美登里, 齋藤 一, 江藤 光紀, 平石 典子, 吉原 ゆかり, 三原 鉄也, ヘーゼルハウス, ヘラト, 佐藤 嘉幸, 五月 女 颯	文化理論、社会理論、比較文学の手法、ポストコロナリ批評、音楽の社会的役割、エコクリティークの手法などに注目しながら、文化や表現、現代の課題についてオムニバス形式で様々な視点から考える。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	290
AC56051	文化科学領域比較文化研究	1	1.0	1	秋AB	木5	濱田 真, 廣瀬 浩司, 山口 恵里子, 海後 宗男, 対馬 美千子, 白戸 健一郎, 山口 有梨沙	比較文化研究について、先端文化学の観点と情報文化学の観点から、代表的な研究を紹介しながら考察する。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	290
AC56061	思想文化領域比較文化研究	1	1.0	1	春B	火5, 6	平野 貴大, 井川 義次, 嚴 錦仁, 木村 武史, 太田 祐史	比較文化学類の思想文化領域における文化研究のエッセンスを学習し、文化研究に対する履修者各自の問題意識を深める。 現代哲学、倫理学、東洋思想の諸分野のトピックを概説しながら、現代社会との接点を考える(現代思想コース)。聖典の宗教と口承伝統文化の宗教、また社会的宗教と他界的宗教を対比して、複眼的な宗教理解をめざす(比較宗教コース)。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	290
AE56A11	共生のための社会言語学	1	1.0	1	秋AB	火2	澤田 浩子	多文化社会において生じる「ことば」に関する課題を取り上げながら、社会言語学の基礎的知識を学ぶとともに、ステレオタイプやジェンダーの問題を通して共生社会のあり方を考える。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	300
AE56A21	共生のための日本語教育	1	1.0	1	春A	木5, 6	田中 祐輔	外国人受け入れが本格化する日本社会における外国人との共生に関して、日本語・コミュニケーションという観点から状況を抑え考える力を育成する。また、外国人日本語学習者に対する理解について、言語学や第二言語習得研究の成果を元に再考し、多様な日本語話者の存在と日本語教育に関する理解を深める。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	400
AE56A31	共生のための人類学	1	1.0	1	春BC	火1	鈴木 伸隆	文化の異なる人々との共生を考える上で、文化的多様性の尊重は重要である。この授業では、文化相対主義、ジェンダー、コミュニティ、エスニシティ、ネーション、アイデンティティ、オリエンタリズム、寛容さといった基本的な概念を人類学の成果を元に再考し、多様な日本語話者の存在と日本語教育に関する理解を深める。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	450
AE56A41	共生のための歴史学	1	1.0	1	春BC	金3	朴 宣美	近現代日本における多文化社会の形成と変遷について歴史学の視点から考察する。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	220
AE56A61	日本文学と文化	1	1.0	1	秋AB	火1	渡部 宏樹, 江口 真規, 葛西 太一	この授業では、日本文学の中で日本文学と文化の研究がどのように位置づけられるのかを概説する。文学作品や文化現象を考察するための基本的な研究手法や最新の研究動向を踏まえ、内外の視点を交えて批判的に分析する方法の修得を目指す。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	220
BB05011	社会学の最前線	1	1.0	1	春B	木5, 6	社会学専攻全教員	各教員が現在取り組んでいる研究を題材に、社会学研究の最前線を示す。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	250
BB05021	法学の最前線	1	1.0	1	春A	月1, 2	法学専攻全教員	社会生活上、話題となっている論点を題材にして法学的視点から解説します。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	250
BB05031	政治学の最前線	1	1.0	1	秋AB	水6	政治学専攻全教員	具体的なトピックをいくつか取り上げ、政治学の研究のあり方の一端を紹介する。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	250
BB05041	経済学の最前線	1	1.0	1	秋AB	木6	福住 多一, 平沢 照雄, 高橋 秀道, 田中 醇	経済学の知の更新は日々行われています。この講義ではその一端を紹介します。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	250
BC50111	国際学I	1	1.0	1	秋AB	金5	大友 貴史, 毛利 亜樹, 日高 薫, 佐藤 麻理絵, 川崎 レスリー タック, CHOTANI MAI, VINDU	複雑化する国際的な諸現象は、様々な角度から分析することが可能である。本科目では、いくつかの異なるアプローチならびに特定の国、地域やインシュアについての最も基本的な部分に焦点を当て、講義形式で学ぶ。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)「国際学概論I」および「国際学概論II」の単位を取得した者は履修不可。平成30年度以前の国際総合学類入学者に対しては、「国際学I」を「国際学概論I」に読替える。	上限なし
BC50121	国際学II	1	1.0	1	春A	木3, 4	柏木 健一, 内藤 久裕, 中野 慎子, 黒川 義教, 余 征飛, RAMDANI Fatwa, VUONG Dinh Tuan Nguyen	本科目は経済学分野の入り口としてのガイダンス科目である。日本経済、開発経済学、計量経済学、実証研究を含め、経済学の各分野での最新の研究を紹介する。また、その過程で、経済学の各分野の基本的な概念やその応用例を理解することを目指す。講義と試験の一部は英語で行う。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)「国際学概論III」の単位を取得した者は履修不可。平成30年度以前の国際総合学類入学者に対しては、「国際学II」を「国際学概論III」に読替える。	上限なし
BC50131	国際学III	1	1.0	1	秋AB	金3	松島 みどり, 井出 里枝子, 寺内 大左, 藤澤 奈都穂, 関根 久雄	西洋中心の近代的価値観や諸制度を所与のものとすることなく、人間の文化の多様性を認識・尊重しながら異文化間における広い意味での「対話」を実現するための条件について、とくにグローバルリズム、言語、教育、環境、経済などの基本的な概念をキーワードに考える。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)「国際学概論IV」の単位を取得した者は履修不可。平成30年度以前の国際総合学類入学者に対しては、「国際学III」を「国際学概論IV」に読替える。	上限なし
BC50141	国際学IV	1	1.0	1	春B	金5, 6	亀山 啓輔, 高橋 伸, 白川 直樹, 奥島 真一郎	近年、情報通信技術(ICT)の発展は目覚ましく、文理問わず、国際舞台での活躍を目指す学生にとって必須の技術になるとともに、人間の社会生活にも大きな影響を及ぼしている。また、地球規模での環境・資源問題が深刻さを増しており、国際的課題として喫緊の対応が必要になっている。そこで本科目では、情報通信技術(ICT)と環境問題を考えるための視点や基礎的知識について学び、これらの話題についての理解を深める。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)「国際学概論V」の単位を取得した者は履修不可。平成30年度以前の国際総合学類入学者に対しては、「国際学IV」を「国際学概論V」に読替える。	280

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考	受講定員
CA10001	人間学Ⅰ	1	1.0	1	春A	月1, 2	人間学群長 佐島 毅、高橋 阿貴、松田 壮一郎、藤 桂、平井 悠介、徳永 智子、田中 怜、山田 実、大村 美保	人間学の根底には、個と社会の結節点に人間を位置づけ、社会と人間との関係性を動的にとらえる見方が存在している。教育学、心理学、障害科学、の視点からなされる10名の教員によるオムニバス形式の講義を通じて、個としての人間、社会に生きる人間、人間と社会の関係性という側面を理解し、「人間とは」を多面的に学ぶ。	2021年度以前に人間学群入学者は、これを「人間学」の単位とする。 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	300
CA10051	障害科学Ⅰ	1	2.0	1	春BC	NT	河野 慎之、小泉 愛美、三益 亜美、佐島 毅、宮本 昌子、岡崎 慎治、柿澤 敏文、竹田 一則、鄭 仁豪、野島 文行、小島 達生、小淵 千絵、飯村 大智、丹治 敬之、魚野 翔太、林 小百合	人の感覚機能および認知機能の発達と障害に関する基礎的知識を教授する。前半は「生理・病理学の立場から障害科学を捉える」、後半は「心理学の立場から障害科学を捉える」で構成する。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	350
CA10061	障害科学Ⅱ	1	2.0	1	秋AB	NT	左藤 敦子、名川 勝、佐々木 銀河、大村 美保、山中 克夫、米田 宏樹、岡 典子、八重田 淳、森地 徹、宮内 久経、小泉 愛美、藤本 啓寛、石塚 祐香、山田 実、末吉 彩香、王 青童	「障害科学」についての基礎的な知識を教授するとともに、その領域についての展望を提示する。前半は「障害原理論・特別支援教育学の立場から障害科学を捉える」、後半は「障害福祉学の立場から障害科学を捉える」で構成する。	専門導入科目(事前登録対象)。実務経験教員。オンライン(オンデマンド型)	350
CA10201	人間学Ⅱ	1	1.0	1・2	秋AB	NT	山口 一大、國分 麻里、外山 美樹、宮本 昌子、上田 幸典、勝田 光、川上 直枝、大村 美保、三益 亜美	「人間学」は、個と社会との関係性を、教育学、心理学、障害科学の視点から、「人間とは何か」を多面的に学習してきた。「人間学Ⅱ」は、個と社会との関係性を、教員のそれぞれの専門分野の研究実践から、「人間とは何か」を追究する。	学習コア科目(他学群学類にも開放) 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	300
CB11081	教育基礎論	1	2.0	1	春BC	金5, 6	平井 悠介、田中 マリア、京永 徹雄	「教育問題」を講義の入り口に置き、教育学がそれをどのように扱っているのかを講ずる。日常を学問的な視点から捉え直す機会を与える。	教育学類学生は「学校の経営・制度・社会」と併せて受講すること。 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型) ※必修科目	305
CB11091	学校の経営・制度・社会	1	2.0	1	秋AB	金5, 6	遠藤 優介、小松 孝太郎、古田 雄一	教育の思想と理論、教育実践と方法、教育の制度と経営、人間形成と環境・文化の基礎的知識について概説する。	教育学類学生は「教育基礎論」と併せて受講すること。 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型) ※必修科目	300
CC11211	心理学概論	1	2.0	1	春BC	月1, 2	山田 一夫、綾部 早穂、佐藤 有耕、濱口 佳和、高橋 阿貴、川上 直枝、前澤 知輝	心理学の目的と方法、生物学的基礎、心理的発達、感覚、知覚、意識、学習、記憶、思考と言語、基本的動機、情動、知能、社会的認知、社会的相互作用について概説する。教科書として、Atkinson & Hilgard's Introduction to Psychology (約8,000円)を使用するので、受講生は必ず入手してください。	公認心理師科目。 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	380
CC11221	心理学研究法	1	2.0	1	秋AB	月1, 2	外山 美樹、佐藤 有耕、山田 一夫、高橋 阿貴、川上 直枝、安 婷婷、仲田 真理子、松田 壮一郎、前澤 知輝	広範な研究分野を持つ心理学が共通の基礎としている実証科学的な研究方法を解説する。	公認心理師科目。 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	270
EB00001	生物学序説	1	1.0	1 - 3	秋AB	月1	八畑 謙介、石田 健一郎、大橋 一晴、廣田 充、千葉 智樹、澤村 京一、岡根 泉、前田 義昌、松崎 仁美、菊池 彰、中野 賢太郎	本講義では、分子細胞生物学、遺伝学、進化系統学、生態学、動物および植物生理学など生物学全般について基礎から解説し、生物学の知識を身につける生命現象についての理解を深めることをめざす。	総合学域群生の移行における生物学序説の扱いは、EB00001、EB00011、及びEB00021、いずれも同等である。 この科目の単位は生物学類の卒業要件とならない。 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	180
EB00011	生物学序説	1	1.0	1 - 3	春C	火1, 2	八畑 謙介、石田 健一郎、大橋 一晴、廣田 充、千葉 智樹、澤村 京一、岡根 泉、前田 義昌、松崎 仁美、菊池 彰、中野 賢太郎	本講義では、分子細胞生物学、遺伝学、進化系統学、生態学、動物および植物生理学など生物学全般について基礎から解説し、生物学の知識を身につける生命現象についての理解を深めることをめざす。	総合学域群生の移行における生物学序説の扱いは、EB00001、EB00011、及びEB00021、いずれも同等である。 この科目の単位は生物学類の卒業要件とならない。 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	180
EB00021	生物学序説	1	1.0	1 - 3	春A	木5, 6	八畑 謙介、石田 健一郎、大橋 一晴、廣田 充、千葉 智樹、澤村 京一、岡根 泉、前田 義昌、松崎 仁美、菊池 彰、中野 賢太郎	本講義では、分子細胞生物学、遺伝学、進化系統学、生態学、動物および植物生理学など生物学全般について基礎から解説し、生物学の知識を身につける生命現象についての理解を深めることをめざす。	総合学域群生の移行における生物学序説の扱いは、EB00001、EB00011、及びEB00021、いずれも同等である。 この科目の単位は生物学類の卒業要件とならない。 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	280
EB11131	系統分類・進化学概論	1	1.0	1	秋A	火1, 2	石田 健一郎、中野 裕昭、中山 剛、川上 洋介、八畑 謙介、豊福 雅典、澤村 京一	生物学の基礎である生物の系統分類と進化について、教科書に沿って概説する。生物の多様性を生み出した進化の機構、および生物界全体の分類体系を、その基礎となる系統樹や地球環境の変遷等と関連付けながら概説する。また、進化学・分類学の歴史や生物分類に関する国際的なルールについても学ぶ。	専門導入科目(事前登録対象)。対面 英語の教科書使用	282
EB11221	分子細胞生物学概論	1	1.0	1	春B	木5, 6	三浦 謙治、中田 和人、柴 小菊、中野 賢太郎、稲葉 一男、千葉 智樹、野崎 翔平、鶴田 文憲、石川 香、平川 泰久	分子細胞生物学領域に立脚した生命現象の基礎を複数教員のオムニバス形式の講義によって理解させる。特に、真核細胞(植物細胞と動物細胞)の構造と機能、細胞膜の構造と機能、細胞の運動と代謝、エネルギー産生、細胞内情報伝達、細胞分裂のメカニズム、細胞周期とその制御などを取り上げ、総合討論も実施する。	専門導入科目(事前登録対象)。対面(オンライン併用型) 英語の教科書使用	282
EB11311	遺伝学概論	1	1.0	1	春C	火5, 6	澤村 京一、中村 幸治、小林 達彦、桑山 秀一、稲垣 祐司	親の性質を子が受けつづける「遺伝」の現象はどのような仕組みか。また、どのような生体因子がそれを担っているのだろうか。この授業では生殖・減数分裂・染色体などの基本的事項、古典的なメンデル遺伝学から、遺伝情報の複製、発現および発現調節の分子機構、ゲノムテクノロジー、さらにはゲノムの進化について、キャンベルの教科書に沿って概説する。	専門導入科目(事前登録対象)。対面(オンライン併用型) 英語の教科書使用	282
EB11611	生態学概論	1	1.0	1	秋A	木3, 4	廣田 充、徳永 幸彦、横井 智之、田中 健太、大森 裕子	英文の教科書を用いて、生態学全般にわたる基礎知識を解説する。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(同時双方向型) 英語の教科書使用	282
EB11721	動物生理学概論	1	1.0	1	秋B	火1, 2	千葉 親文、谷口 俊介、櫻井 啓輔	動物は地球上の様々な環境にうまく適応して生きている。それは時に私たちの常識をはるかに超えている。本講義では、動物が様々な環境で直面する困難をどのように克服し生命活動を維持しているのかを学ぶ。初めに、食物、体温調節、呼吸、循環、浸透調節、排出に関わる問題に着目し、動物がこれらの問題を解決するために進化した様々な仕組みの基本原則と多様性について学ぶ。次に、動物の行動を協調的に制御する内分泌系と神経系について学ぶ。さらに、生命活動を次世代につくす仕組み(生殖・発生)や防衛する仕組み(免疫系)にも踏み込む。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(同時双方向型) 英語の教科書使用	282
EB11811	植物生理学概論	1	1.0	1	秋B	木3, 4	岩井 宏曉、小口 太一、小野 道之、菊池 彰、壽崎 拓哉、鈴木 石根、三浦 謙治、渡邊 和男	様々な外部刺激により多様な生理反応を引き起こす植物について、主要な生理反応とその制御因子を中心に、植物生理学の基礎的事項を解説する。	専門導入科目(事前登録対象)。対面(オンライン併用型) 英語の教科書使用	282
EC12201	生物資源学にみる食品科学・技術の最前線	1	1.0	1	春BC	月2	北村 豊、吉田 滋樹、中島(徳戸) 敏明、粉川 美穂、本ヴェス マルコス アントニオ、氏家 清和、市川 創作、原 田、中嶋 光敏	食料生産に係る学術や産業について、生物資源学類では、生化学的、工学的あるいは経済学的な分野・アプローチで学習・研究を進めている。各授業では、それぞれの分野の基礎知識を解説するとともに、それらを基盤として展開される教員の最新研究を紹介し、国内外の食料供給を支える生物資源学の役割を示す。	定員300名 専門導入科目(事前登録対象)。対面	300
EC12301	生物資源の開発・生産と持続利用	1	1.0	1	秋AB	水5	上條 隆志、浅野 敦之、興格 克久、首藤 久人、菅谷 純子、福田 直也、古川 誠一、松倉 千昭、吉岡 洋輔	世界と日本の食料や森林資源の開発と生産の現状を概説し、それらの持続的利用のための課題と解決策について多面的に学習する。	定員300名 専門導入科目(事前登録対象)。対面	300
EC12401	生物資源と環境	1	1.0	1	秋AB	月2	野村 暢彦、山路 恵子、山下 祐司、古川 誠一	21世紀は、環境の世紀である。よって、様々な環境課題・問題に対して、各専門分野が融合して取り組む「1型」連携が必須である。生物資源学類では、生物(微生物・植物等)、化学・工学・物理・経済・政策などのアプローチから環境に関わる研究を進めている。それらの基礎知識を解説すると共に、それらを展開する教員の最新研究を紹介しながら、生物資源と環境について学習する。	定員300名 専門導入科目(事前登録対象)。対面	300
EC12501	生物資源としての遺伝子とゲノム	1	1.0	1	秋AB	木5	内海 真生、高谷 直樹、木下 奈都子	私たちの健康や生活と密接に関係している遺伝子とゲノムの生物資源としての価値について、動物・植物・微生物・環境の視点から学習する。	定員300名 専門導入科目(事前登録対象)。対面	300
EE11151	地球環境学Ⅰ	1	1.0	1	春BC	NT	日下 博幸、植田 宏昭、辻村 真貴、山中 勲、浅沼 順、松下文経、加藤 弘亮、釜江 隆一、ドアン グラン ヴァン	地球環境学の基礎を体系的に学ぶ。本講義では、はじめに、地球環境システム全体の概要説明を行う。その後、各論として大気・海洋システム、水循環システムの講義を行う。教科書は「地球環境学」(古今書院)。	「地球環境学Ⅰ」修得済みの者は履修できない。 主専攻必修科目。G科目。専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	580
EE11161	地球環境学Ⅱ	1	1.0	1	秋AB	NT	山下 亜紀郎、恩田 裕一、八坂 剛、関口 智寛、池田 敦、松井 圭介、森本 健弘、吳羽 正昭	地球環境学Ⅰに引き続き、地球環境学の基礎を体系的に学ぶ。地形、地生システム、人間環境システム、人文地球システム、ならびに地球環境学の課題について講義する。教科書は「地球環境学」(古今書院)。	「地球環境学Ⅰ」を履修していることが望ましい。「地球環境学Ⅱ」修得済みの者は履修できない。 主専攻必修科目。G科目。専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	350

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考	受講定員
EE11251	地球進化学1	1	1.0	1	春BC	NT	藤野 滋弘, 丸岡 照幸, 鎌田 祥仁, 氏家 恒太郎, 上松 佐知子, 藤崎 渉	地球進化学の基礎講義である。惑星の進化と地球の内部構造、古生物、プレートテクトニクス及び地層について述べる。教科書は「改訂版地球進化学」(古今書院)。	「地球進化学A」修得済みの者は履修できない。 主専攻必修科目。G科目。専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	350
EE11261	地球進化学2	1	1.0	1	秋AB	木6	角替 敏昭, 八木 勇治, 黒澤 正紀, 池端 慶	地球進化学の基礎講義である。地層、鉱物、変成岩および火成岩について述べる。教科書は「改訂版地球進化学」(古今書院)。	「地球進化学A」を履修していることが望ましい。「地球進化学B」修得済みの者は履修できない。 主専攻必修科目。G科目。専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)。オンライン(同時双方向型)	350
FBA1451	数学概論	1	1.0	1	春BC	NT	桑原 敏郎	代数学、解析学、幾何学、情報数学の各分野の教員が、数学の美しさや楽しさをオムニバス講義で紹介する。	数学する楽しみ(1A1201)の単位を取得しているものは履修できない。 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)成績評価は合否(P/F)にて判定する。	900
FCB1401	物理学概論	1	1.0	1	春C	金5,6	清水 則孝, 飯田 崇史	物理学の各分野の研究内容やトピックスを平易に解説することで、物理学の全研究分野を概観する。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	上限なし
FE11161	化学概論	1	1.0	1	春A	木3,4	二瓶 雅之, 小島 隆彦, 岩崎 憲治, 石橋 孝幸, 畠村 憲樹, 世森 貴裕, 坂口 綾, 江波 進一, 吉田 将人	化学類教員の無機合成化学、無機反応化学、放射化学、分光物理学、大気物理学、有機元素化学、生物有機化学、凝集化学、構造生物学等の研究分野に関連した、自然界における普遍的な法則と未知物質・未知現象の探求、機能性物質の創製と材料開発、環境問題やエネルギー問題の解決、生命現象の解明等の具体的な話題について、オムニバス形式で平易に解説する。	専門導入科目(事前登録対象)。実務経験教員。オンライン(オンデマンド型)	340
FF17011	応用理工学概論	1	1.0	1	春A	NT	鈴木 義和	この講義では、応用理工学で行われている広範な先端研究をオムニバス形式の講義で紹介し、そこに至るまでの教育方針について説明します。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	300
FG16051	工学システム概論	1	1.0	1	春B	NT	古賀 弘樹	工学システムの現状について幾つかの分野を選んで概説し、それ等を通して工学システムにおいて必要とされる基本的な考え方について学ぶ。	2019年度、2020年度入学の工学システム学生で、工学システム概論(FG10641)の単位未修得の者は、この科目を履修すること。 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	500
FH61111	経済学の数理	1	1.0	1	春B	水3,4	澤 亮治, 阿武 秀和	経済・社会的状況を数理的にモデル化する基礎的な手法を学ぶ。主にゲーム理論およびマッチング理論を扱う。	選択必修科目(2019年度以降入学者) 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(対面併用型)オンライン(オンデマンド型)。期末試験は対面実施予定。	300
FH61121	経済学の実証	1	1.0	1	秋B	木3,4	秋山 英三	経済学の実証分析(データ分析)の基礎を学ぶ。	選択必修科目(2019年度以降入学者) 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(対面併用型)期末試験は対面実施予定 「データ・AI活用・企画・実施・評価」に資する内容である	300
FH61131	会計と経営	1	1.0	1	春A	木5,6	岡田 幸彦, 高野 祐一	理工学群社会科学類への導入として、社会課題を発見・解決するために必須となる会計と経営の基礎知識を習得する。国家経営の最適化(社会経済システム主導)、企業経営の最適化(経営工学主導)、地域経営の最適化(都市計画主導)のために必要な最適限度の会計・経営の知識・スキルの水準を理解する。	選択必修科目(2019年度以降入学者) 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	700
FH61141	社会と最適化	1	1.0	1	秋A	水3,4	吉瀬 章子, 紫野 麻衣子, 穆 暎, Phung-Duc Tuan	持続性の高い社会を実現するためには、エネルギー・情報・サービス等の社会資源を最適に活用することが求められている。本講義ではさまざまな数理モデルを用いることで、社会資源がどのように最適に活用できるか、実際の事例に基づいて紹介する。	選択必修科目(2019年度以降入学者) 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(対面併用型)オンライン(オンデマンド型)。期末試験は対面実施予定。	700
FH61151	都市計画入門	1	1.0	1	春C	火5,6	藤井 さやか, 両宮 護, 梅本 通孝, 谷口 綾子, 甲斐田 直子, 山本 幸子	「都市計画」が扱う様々な分野を参照しながら、人々の安全で健康な暮らしと便利で快適な営みを実現するための都市計画の概要について学び、その役割と意義を理解する。	選択必修科目(2019年度以降入学者) 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(対面併用型)オンライン(オンデマンド型)。期末試験は対面実施予定。	300
FH61161	都市数理	1	1.0	1	秋B	水3,4	和田 健太郎, 堤 盛人, 鈴木 勉, 太田 充, 雨宮 護, 牛島 光一, 木下 陽平, 浦田 淳司	都市や地域における様々な現象を数理モデルやデータ解析の手法によって理解するための入門的な方法論について講義する。	選択必修科目(2019年度以降入学者) 「データ・AI活用・企画・実施・評価」に資する内容である 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(対面併用型)オンライン(オンデマンド型)。期末試験は対面実施予定。	300
GA12111	知能と情報科学	1	1.0	1	春BC	火2	秋本 洋平, 五十嵐 康彦, 伊藤 誠, 滝沢 穂高, 山田 武志, 合原 一究, 二村 保徳, 青森 秀, 飯塚 里志, 福地 一斗	本講義では、大規模なデータ解析および数理アルゴリズムを基盤とし、計算機によって知的かつ高度に情報処理を行う技術について、その基礎から応用まで幅広く学習する。	2020年度までに開設された「知能と情報科学」(GA12101)の単位を修得した者の履修は認めない。 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	450
GA12201	計算と情報科学	1	1.0	1	春C	木5,6	町田 文雄, 今倉 曉, アラン ニヤ, クラウス, 塩川 浩昭, 高橋 大介, 長谷部 浩二, 藤田 典久, 堀江 和正, 高橋 康博, 鹿野 豊	情報科学分野の中のそれぞれの学問領域について、その計算的側面に関して概説する。内容は計算モデル、大規模計算、データマイニング、マルチエージェントシステム、データ駆動ネットワークング、数値計算、遺伝的アルゴリズムなど。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	450
GA12301	システムと情報科学	1	1.0	1	秋B	火5,6	山口 佳樹, 山際 伸一, 佐藤 聡, 西出 隆志, 大山 恵弘	情報科学への導入となる基礎理論から応用までを概説し、専門的科目への導入としての基礎知識を習得する。本科目は特に、システムを中心に専門性を習得する上での事前知識となる原理や技術、理論について説明する。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	450
GA12401	情報科学概論	1	1.0	1	春B	金5,6	叶 秀彰, 亀山 幸義, 櫻井 鉄也, 天笠 俊之, 國廣 昇, 朴 泰祐, 大矢 晃久, 萬 礼広	情報科学は情報の基礎理論からスーパーコンピュータやインターネット技術、人工知能までを含む幅広い学問分野である。本講義では、情報科学の中でも、これからのデジタル社会を支える基本技術に焦点をあてて解説する。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	450
GA13401	情報メディア入門	1	1.0	1	春A	金5,6	木村 成伴, 川口 一画	情報メディア入門では情報メディア創成学類の専門領域としての学問分野を概観する。特に、様々な形態の情報メディアの具体例や、基盤となる技術・メディアに接する人間の認知特性について学ぶ。トピックとしては、画像・映像メディアと可視化、音楽・音響メディア、インタラクティブメディア、ロボット、認知科学とヒューマニティンフォース、プログラミング言語とその処理基盤、ネットワークとその利用形態に関するインターネットサイエンスなどから五つ程度が選ばれる。	2019年度以降の入学者対象。情報メディア入門A,B,C(GA13101, GA13201, GA13301)、情報メディア概論(GG15101)、教養と科学(GG10112, GG10122)のいずれかを修得済みの者は不可。 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	500
GA13501	コンテンツ入門	1	2.0	1	秋AB	金5,6	陳 漢雄, 金 尚泰, 落合 陽一, Li Jingjing	情報メディア創成学類の専門領域としての各学問分野を概観する。前半5週では、メディアアート、グラフィックデザイン、メタデータ、データ工学とデータベース、音響・音楽情報処理、認知心理学、数値と情報技術などの学問分野を概観する。後半5週では、メディア・コンテンツ産業の潮流や社会的ニーズを理解するため、第一線で活躍するクリエイター、プロデューサー、エンジニアを講師にお招きし、最先端の創作活動や最新のビジネス動向を議論する。	2019年度以降の入学者対象。情報メディア入門A,B,C(GA13101, GA13201, GA13301)、コンテンツ応用論(GA10301, GG14301)、情報メディア概論(GG15101)、教養と科学(GG10112, GG10122)のいずれかを修得済みの者は不可。 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	385
GA14111	知識情報概論	1	1.0	1	春A	火1,2	宇陀 則彦	知識情報・図書館学を理解するために、図書館情報学から知識情報学への歴史的展開について説明し、知識共有に関連する諸概念を解説する。知識は何かに記録し、保存しなければすぐに消えてしまう。今の瞬間にも知識は生まれ、消えていく。記録された知識だけが時間と空間を超えられる。人々が知識を共有し、新しい知識を形成していくという現象は人間社会の普遍的営みである。知識情報学は記録を介した知識共有現象を解明する学問である。	(GA14121)の単位修得済みの者は履修不可。 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	400
GA14121	知識情報概論	1	1.0	1	秋AB	月2	宇陀 則彦	知識情報・図書館学を理解するために、図書館情報学から知識情報学への歴史的展開について説明し、知識共有に関連する諸概念を解説する。知識は何かに記録し、保存しなければすぐに消えてしまう。今の瞬間にも知識は生まれ、消えていく。記録された知識だけが時間と空間を超えられる。人々が知識を共有し、新しい知識を形成していくという現象は人間社会の普遍的営みである。知識情報学は記録を介した知識共有現象を解明する学問である。	(GA14111)の単位修得済みの者は履修不可。 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	400
GA14201	知識情報システム概説	1	1.0	1	春BC	木4	高久 雅生, 阪口 哲男, 鈴木 伸崇, 関 洋平	ネットワーク社会における知識の構造化、提供、共有のための枠組みについて講義する。	専門導入科目(事前登録対象)。実務経験教員。オンライン(オンデマンド型)	400
GA14301	図書館概論	1	2.0	1	秋AB	木3,4	吉田 右子	図書館とは何かについて概説し、これからの図書館の在り方を考える。図書館の歴史と現状、機能と社会的意義、館種別図書館と利用者、図書館職員、関係機関と関係団体、図書館の課題と展望等について幅広く学ぶ。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	332
HB21141	行動生理学の基礎	1	1.0	1	春BC	NT	櫻井 武	動物の行動制御の観点からシステムとしての神経系機能の役割とその作用メカニズムを比較的最近の研究成果をまじえて解説する。大脳皮質と高次機能、大脳辺縁系と情動、大脳基底核と運動、報酬系、摂食行動の制御機構、睡眠覚醒の生理に関して概説する。	【受入上限数200名】 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)	200
HB21161	放射線と生命—人体への影響と医療への貢献—	1	1.0	1	秋AB	NT	櫻井 英幸, 磯辺 智範, 熊田 博明	1895年にレントゲンがX線管を発見して以来、放射線が引き起こす物理的および生物学的現象について様々な研究が行われてきた。同時に、放射線を利用することで医学は急速に進歩し、今や医療に放射線は不可欠な存在である。本科目では、「放射線とは何か」から出発し、まずその物理的な特質や相互作用とともに、生物学的効果につき解説する。さらに、福島原発事故以来注目されている生活環境での人体への放射線の影響について述べる。後半では、様々な放射線をどのように作り出して利用しているのかを述べ、近年目覚ましい発展を遂げている放射線診断やがん放射線治療において、放射線はどのように利用され医療に貢献しているのかを解説する。	【受入上限数180名】 専門導入科目(事前登録対象)。実務経験教員。オンライン(オンデマンド型)	180

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考	受講定員
HB21171	神経回路研究の最前線	1	1.0	1	秋AB	月2	樹 正 幸	私たちの脳活動の基礎となる神経回路がどのように作られ、どのように働くのかを、新しい研究成果も含めて概説する。	【受入上限数180名】 専門導入科目(事前登録対象) オンライン(オンデマンド型) 試験のみ対面で実施(試験教室: 5C301)	180
HB21181	脳神経疾患の概略を理解する	1	1.0	1	秋AB	月2	齊木 臣二, 中馬 清隆, 富所 康志, 塩谷 彩子, 藤巻 基紀, 片浦 智志	超高齢社会を迎えてアルツハイマー病やパーキンソン病などの神経変性疾患患者数が増加している。これらを含む、頻度の高い神経疾患について概説するとともに、加齢の分子機構との関係、および神経症候との関連について平易に説明する。	【受入上限数180名】 専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型) 試験のみ対面で実施(試験教室: 5C416)	180
HB21191	臨床感覚器学	1	1.0	1	秋AB	月2	藤井 慶太郎	種々の感覚(聴覚・視覚・嗅覚・味覚など)にスポットを当て、それぞれの感覚をどのようにして感じているのかを学ぶ。感覚器の構造・機能を理解し、それらが失われたときの状態について理解を深める。	【受入上限数180名】 専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型) 試験のみ対面で実施(試験教室: 5C213)	180
HB21201	形成外科学入門	1	1.0	1	秋AB	NT	関堂 充, 佐々木 薫, 渋谷 陽一郎, 大島 純弥, 相原 有希子, 藤田 裕季子	形成外科とは体表の異常、変形、機能を致す外科である。再建外科・美容外科もその一分野である。人間にとって外観の変形は重要な問題であり、精神状況、社会生活にも大きな影響を及ぼす。当講座では先天異常、外傷、手術などによる変形、欠損、美容的な修正などにつき臨床例とともに講義する。	【受入上限数180名】 専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型)	180
HB21211	医科生化学	1	2.0	1	春BC	火1,2	久武 幸司, 入江 賢児, 福田 綾, 樹 和子, 岡田 拓也	生体物質の構造、性質、代謝を知ることによって人体がどのような物質から成り立っているのかを理解させる。また、それらの物質が生体システムの中でどのような働きをし、それがどのように制御されることによって正常な生命現象が営まれているのかを教授する。同時に様々な病態の生化学的理解を深める。	【受入上限数220名】 専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型) 試験のみ対面で実施(試験教室: 5C213)	220
HB21221	医科分子生物学	1	2.0	1	秋AB	火1,2	入江賢児 水野智亮 他	生命の基本単位である細胞の構造と機能、遺伝子の構造、遺伝子発現の調節機構、細胞を制御する機構を学習し、ヒトの発育や環境の変化に対応した生命活動の機構や遺伝について理解する。	【受入上限数220名】 専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型) 試験のみ対面で実施(試験教室: 5C213)	220
HB21231	スポーツ医学とは? フロントランナーに聞いてみよう!!	1	1.0	1	秋C	NT	竹越 一博	スポーツ医学のフロントラインで教育・研究をおこなっている教員より、その最新の医学事情を学び、今後のスポーツ分野あるいは医療分野においてスポーツ医学の果たす役割について理解する。	【受入上限数180名】 2025年度開講せず。 専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型)	180
HB31131	基礎医学研究の最前線	1	1.0	1	春BC	NT	工藤崇、水野智亮 他	筑波大学における最先端の基礎医学研究の実態について学び、その意義と重要性を考える。	【受入上限数220名】 専門導入科目(事前登録対象) オンライン(オンデマンド型)	180
HC21071	人体機能学	1	2.0	1	春BC	木3,4	小金澤 禎史, 山田 洋, 櫻井 武, 征矢 晋吾, 平野 有沙, 櫻井 勝康, 齊藤 夕貴	人体の生理機能について総合的な理解力を養う。	専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型)	287
HC21081	人体構造学	1	2.0	1	春BC	水3,4	工藤 崇, 武井 陽介, 岩田 卓, 森川 桃, 吉原 雅大, 佐々木 哲也	人体を構成する運動器、神経系、内臓について、細胞・組織レベルから肉眼レベルまで、説明できるようにする。	専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型)	287
HC30071	看護生命倫理	1	1.0	1	秋B	NT	落合 亮太, 岡山 久代, 山下 美智代	現代社会では、生命科学や医療の進歩により人間の生存にかかわる多くの問題が生じている。これらの問題は生命科学・医療・法律・倫理・哲学などの多くの側面から検討することが必要である。本講義は、これらの諸問題に関して、看護学の視点から論じ、看護実践の場でどのように活かすか理解を深める。	専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型)	250
HC30141	基礎看護学概論	1	1.0	1	春A	水3,4	落合 亮太	看護学の創作者として、看護の基本概念とその関係について学ぶと共に、看護の歴史的な変遷や社会における看護の役割や機能についても理解し、自らの看護観を構築していくための手がかりとする。また、現代の看護学を支えている代表的な理論について学習する。	専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 オンライン(対面併用型)	250
HC31081	公衆衛生看護学概論	1	2.0	1	秋AB	木5,6	大宮 朋子, 山海 知子, 井坂 ゆかり, 橋爪 祐美, 非常勤講師	公衆衛生看護学の理念と目標を理解し、地域で生活する人々への健康支援における公衆衛生看護学の基本的な概念や特徴を学習する。さらに、地域を基盤とした予防活動の実践と公衆衛生看護が展開される場の特性における看護の役割について理解する。	専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 オンライン(対面併用型)	250
HC33011	精神看護学概論	1	1.0	1	秋C	木5,6	菅谷 智一	精神看護の基礎となる理論を学ぶとともに精神看護の目的及び看護の役割について学ぶ。	専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 対面(オンライン併用型)	250
HC34001	高齢者看護学概論	1	1.0	1	秋B	水3,4	橋爪 祐美	加齢に伴う心身機能への影響や社会的特徴、日本の高齢者保健医療福祉の動向と施策を概観し、高齢者ケアの特徴と役割を理解する。ヘルスプロモーション、介護予防、加齢と複合した慢性疾患や不完全な回復のなかで自立した生活を送り、安らかなエンドオブライフを迎えるためのケアを理解する。人権の尊重を基盤にヘルスプロモーションと安寧の向上を意図したケアの理解を通して、専門的立場から果たせる役割を学ぶ。	専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型)	250
HC36191	生涯発達と家族支援	1	2.0	1	春BC	火5,6	水野 道代, 大川 加奈, 安梅 勤江, 岡山 久代, 橋爪 祐美, 目 麻里子	人間の成長・発達、加齢の過程の特徴を生涯発達の考え方に基き多面的に理解し、その上で、人間の発達段階および発達課題に応じた援助の方法について学ぶ。また、家族看護の視点から家族の位置づけや役割・機能について理解しながら家族支援のあり方を学ぶ。	専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型)	250
HE21001	医学史	1	1.0	1	秋AB	月2	三木 春香, 森川 一也, 高橋 智, 磯辺 智範, 松原 大祐, 鈴木 裕之, 関根 都夫, 菅野 幸子, 市川 政雄, 藤井 猛雄	歴史は現代と未来の礎である。医療史では、医療が発展してきた時代背景を理解し、それに客とした顕著な人物の功績を辿りながら、医療の体系と展望を各分野からの視点で紹介する。	専門導入科目(事前登録対象) オンライン(オンデマンド型)	180
HE21051	医療・生命科学とテクノロジー	1	1.0	1	春BC	金3	磯辺 智範, 渋谷 和子, 川口 敦史, 柴 武二, 野口 恵美子, 西村 健, 森川 一也, 三好 浩稔, 大林 典彦, 柴 綾	科学は多くのテクノロジーの発達とともに発展してきており、医療も例外ではない。医療分野では、目で見えないものを可視化する、生体の機能や情報を明らかにする、あるいは失われた身体機能を回復するためのテクノロジーが駆使されている。そこで、この科目ではテクノロジーに焦点をあて、それらが明らかにしてきた生命の姿や病態、および最新の診断・治療技術への繋がりについて解説する。	専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型)	180
HE35071	医療科学概論	1	1.0	1	秋AB	金4	三好 浩稔, 森川 一也, 岡田 浩介, 渋谷 和子, 安孫子 ユミ, 小原 直, 森戸 直記	医療の現状を臨床検査医学の視点から俯瞰しながら、医療の進歩および医療が抱える諸問題の解決に不可欠な医療科学的センスを涵養する。また、医療科学を習得した臨床検査技師をはじめとするメディカルメディカルサイエンティストが活躍する場の多様性と醍醐味も教授する。	専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型)	上限なし
W160511	スポーツの技術を自然科学から考える	1	1.0	1	秋AB	月1	麻見 直美, 小野 誠司, 木塚 朝博, 松井 崇, 藤井 直人, 小池 剛也, 仙石 泰雄, 榎本 士, 中田 由夫, 佐渡 夏紀	ヒトのからだの構造とスポーツの技術、バイオメカニクス、生理学、からだの老化などからスポーツ技術を論じるとともに、スポーツと体力、スポーツと栄養、スポーツ障害などについて考える。	専門導入科目(事前登録対象) 対面 オンライン(オンデマンド型)	上限なし
W160521	オリンピック・スタディーズ	1	1.0	1	春BC	月2	大林 太郎	オリンピックの理念、歴史、マーケティング、スポンサー、レガシー、文化プログラムなど、競技以外の側面について広く学び、オリンピックの総合的理解をうながす。	専門導入科目(事前登録対象) 対面	180
W160531	スポーツの技術を人文社会科学から考える	1	1.0	1	春BC	月1	長谷川 悦示	スポーツの技術について、技術とは何か、ドーピングと倫理、スポーツとルール、スポーツの文化史、スポーツの学び方・教え方、スポーツと心理、日本人の技術観など、人文社会科学の側面からアプローチする。	専門導入科目(事前登録対象) オンライン(オンデマンド型)	300
YAX2011	アート&デザイン入門	1	1.0	1・2	春BC	月2	川島 史也, 寺門 臨太郎, 石崎 和宏, 仏山 輝美, 齋藤 敏寿, 野中 勝利	造形表現および理論研究における各専門領域から、アートとデザインの世界について講述する。	専門導入科目(事前登録対象) オンライン(オンデマンド型)	300
YAX2021	芸術と文化	1	1.0	1・2	秋AB	月1	山本 浩之, 水野 裕史, 武田 一文, 福岡 正志郎, 田島 直樹, 大原 央聡, 菅野 智明, 上浦 佑太, 宮原 克人, 小野 裕子	芸術における歴史・理論研究、創作活動を実践的に行う専門領域の視点から、文化としての役割について講述する。	専門導入科目(事前登録対象) オンライン(オンデマンド型)	300
YAX2031	芸術と社会	1	1.0	1・2	秋AB	月2	直江 俊雄, 山田 博之, 山田 協太, 加藤 研, 菅野 圭祐, 大友 邦子, 原 忠信, 林 みちこ	芸術における社会的役割について、教育・デザインを通じての多様な活動と可能性について講述する。	専門導入科目(事前登録対象) オンライン(オンデマンド型)	300

複数クラスで開講する専門導入科目（数学・物理・化学）

- ① 以下の科目は複数クラスで開講します。科目番号はクラス毎に分かれますが、事前登録はこの一覧にある科目番号で行ってください。
- ② 事前登録の結果は、結果発表時間後に確認してください。この時TWINS画面で登録された科目番号を確認し、開設授業科目一覧の開設学群・学類のページで教室・担当教員を確認してください。
- ③ 第2回履修登録期間（先着順）における履修申請は、開設授業科目一覧の開設学群・学類のページに記載された科目番号から選択してください。
- ④ 障害（車椅子使用等）により教室への入室が困難なため受講する教室の希望がある場合には、事前登録期間中に対応支援室に連絡してください。
（理工学群共通（数学）：システム情報エリア支援室 物理学類開設・化学類開設：数理物質エリア支援室）

理工学群開設 ➡ 履修するクラス情報は、開設授業科目一覧の理工学群共通（数学）のページで確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考	受講定員
FA01111	数学リテラシー1	1	1.0	1	春A	火5, 金3	※事前登録結果発表の時点では、クラスが決定していませんので、4月10日（木）15時以降に改めてTWINSを確認してください。	大学数学の基礎を学ぶ。数学リテラシー1では、集合と写像についての基本事項、2次の行列と一次変換などについて学ぶ。また、授業中に適宜演習を行う。	履修する学生は事前登録のメニューから科目番号FA01111を選択して登録すること。応用理工学類（学籍番号奇数）の学生はこのクラスを受講すること。※線形代数I (FBA11X1 (X=1,...,5))、解析学IA (FF17114, FF17124)、線形代数A (FG10504, FG10514)、線形代数B (FG10524, FG10534)、線形代数I (FH60611, FH60621)の単位を取得している者は履修できない。 専門導入科目（事前登録対象）：対面	1200
FA01211	数学リテラシー2	1	1.0	1	春B	火5, 6	前島 展也	大学数学の基礎を学ぶ。数学リテラシー2では、各種の空間図形、空間ベクトル、数列や関数の極限を厳密に議論するためのイプシロン・デルタ論法の初歩を学ぶ。また、授業中に適宜演習を行う。	履修する学生は事前登録のメニューから科目番号FA01211を選択して登録すること。応用理工学類（学籍番号奇数）の学生はこのクラスを受講すること。※数学基礎 (FBA1011)、解析学IA (FF17114, FF17124)、解析学I (FG10314, FG10324)、微積分I (FH60511, FH60521, FH60531)の単位を取得している者は履修できない。 専門導入科目（事前登録対象）：対面	1200
FA01311	微積分1	1	1.0	1	春BC	月2	茂木 裕幸	1変数関数の微分法、積分法を中心に講述する。また、適宜演習を行う。	履修する学生は事前登録のメニューから科目番号FA01311を選択して登録すること。応用理工学類（学籍番号奇数）の学生はこのクラスを受講すること。※微積分I (FBA10X1 (X=2,...,6)), FBA14X1 (X=6,...,9))、解析学IA (FF17114, FF17124)、解析学I (FG10314, FG10324)、微積分I (FH60511, FH60521, FH60531)の単位を取得している者は履修できない。 専門導入科目（事前登録対象）：対面	1040
FA01411	微積分2	1	1.0	1	秋AB	金3	茂木 裕幸	微積分1の続きとして、多変数関数の微分法を中心に講述する。また、適宜演習を行う。	履修する学生は事前登録のメニューから科目番号FA01411を選択して登録すること。応用理工学類（学籍番号奇数）の学生はこのクラスを受講すること。※微積分I (FBA10X1 (X=2,...,6))、微積分II (FBA15X1 (X=0,...,3))、解析学IB (FF17214, FF17224)、解析学I (FG10314, FG10324)、微積分II (FH60541, FH60551)の単位を取得している者は履修できない。 専門導入科目（事前登録対象）：対面	1040
FA01511	微積分3	1	1.0	1	秋C	水5, 金3	大井川 治宏	微積分1, 2の続きとして、多変数関数の積分法を中心に講述する。また、適宜演習を行う。	履修する学生は事前登録のメニューから科目番号FA01511を選択して登録すること。応用理工学類（学籍番号奇数）の学生はこのクラスを受講すること。※微積分II (FBA1XY1 (XY=07, 08, 09, 10))、微積分III (FBA15X1 (X=4,...,7))、解析学IB (FF17214, FF17224)、解析学I (FG10354, FG10364)、微積分II (FH60541, FH60551)の単位を取得している者は履修できない。 専門導入科目（事前登録対象）：対面	1040
FA01611	線形代数1	1	1.0	1	春BC	金3	牧村 哲也	具体例を用いて、線形代数の抽象的な概念を理解する。行列演算、連立1次方程式、行列式。	履修する学生は事前登録のメニューから科目番号FA01611を選択して登録すること。応用理工学類（学籍番号奇数）の学生はこのクラスを受講すること。※線形代数I (FBA11X1 (X=1,...,5)), FBA1XY1 (XY=58, 59, 60, 61))、線形代数IA (FF17314, FF17324)、線形代数A (FG10504, FG10514)、線形代数I (FH60611, FH60621)の単位を取得している者は履修できない。 専門導入科目（事前登録対象）：対面	1040
FA01711	線形代数2	1	1.0	1	秋AB	水5	白木 賢太郎	具体例を用いて、線形代数の抽象的な概念を理解する。ベクトル、線形空間、線形写像。	履修する学生は事前登録のメニューから科目番号FA01711を選択して登録すること。応用理工学類（学籍番号奇数）の学生はこのクラスを受講すること。※線形代数II (FBA11X1 (X=6,...,9))、線形代数I (FBA16X1 (X=2,...,9))、線形代数IA (FF17314, FF17324)、線形代数IB (FF17414, FF17424)、線形代数A (FG10504, FG10514)、線形代数I (FH60641, FH60651)の単位を取得している者は履修できない。 専門導入科目（事前登録対象）：対面	1040
FA01811	線形代数3	1	1.0	1	秋C	月2, 水4	奥村 宏典	具体例を用いて、線形代数の抽象的な概念を理解する。固有値・固有ベクトル、対称行列、2次形式とその応用。	履修する学生は事前登録のメニューから科目番号FA01811を選択して登録すること。応用理工学類（学籍番号奇数）の学生はこのクラスを受講すること。※線形代数II (FBA11X1 (X=6,...,9))、線形代数I (FBA16X1 (X=6,...,9))、線形代数IB (FF17414, FF17424)、線形代数A (FG10504, FG10514)、線形代数II (FH60641, FH60651)の単位を取得している者は履修できない。 専門導入科目（事前登録対象）：対面	1040

物理学類開設 ➡ 履修するクラス情報は、開設授業科目一覧の物理学類のページで確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考	受講定員
FCB1201	力学1	1	1.0	1	春B	水5, 6	武若 聡, 岡田 晋, 都甲 薫, 新里 高行, 善甫 啓一	質点の運動（1次元・2次元の運動、振動等）を記述する運動方程式（微分方程式）とその解を学び、運動の特性を理解する。	履修する学生は事前登録のメニューから科目番号FCB1201を選択して登録すること。応用理工学類・工学システム学類の学生はこのクラスを受講すること。原則として平成31年度以降入学者向け。力学A (FF17514, FF17524)、力学I (FC11014, FC11024)、力学I (FCB1014, FCB1024)、力学A (FC11014, FC11024)、基礎力学A (FCB1134)を履修済みの者は履修できない。 専門導入科目（事前登録対象）：オンライン（オンデマンド型） 基本的に授業はオンライン（オンデマンド型）で行い、期末試験は対面で実施する。	上限なし
FCB1241	力学2	1	1.0	1	春C	水5, 6	金 照榮	「力学I」に引き続いて、質点の運動を通しての自然認識を理解することを目指す。	履修する学生は事前登録のメニューから科目番号FCB1241を選択して登録すること。応用理工学類・工学システム学類の学生はこのクラスを受講すること。原則として平成31年度以降入学者向け。力学A (FF17514, FF17524)、力学I (FC11014, FC11024)、力学I (FCB1014, FCB1024)、力学B (FC11034, FC11044)、基礎力学B (FCB1144)を履修済みの者は履修できない。 専門導入科目（事前登録対象）：オンライン（オンデマンド型） 基本的に授業はオンライン（オンデマンド型）で行い、期末試験は対面で実施する。	上限なし

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考	受講定員
FCB1271	力学3	1	1.0	1	秋AB	水6	金谷 和至	現代科学の根幹をなす力学に関して、物理学法則の基礎的な概念を学習し、その解析法を習得する。特に、剛体の運動、非慣性系での力学、弦の振動と波動について学習する。さらに演習を通して具体的な計算を行う。	履修する学生は事前登録のメニューから科目番号FCB1271を選択して登録すること。物理学類、化学類、数学類、地球学類、生物学類の学生はこのクラスを受講すること。原則として平成31年度以降入学者向け。力学A (FF17514、FF17524)、力学I1 (FG10454、FG10464)、力学2 (FCB1034、FCB1044)、力学C (FC11054、G11064)、基礎力学C (FC11154) を履修済みの者は履修できない。 専門導入科目 (事前登録対象)：オンライン (オンデマンド型) 基本的に授業はオンライン (オンデマンド型) で行い、期末試験は対面で実施する。	上限なし
FCB1301	電磁気学1	1	1.0	1	秋A	火5,6	安芸 裕久	物理学の基本的な概念である「場」に基づく自然認識の基礎として、電磁気現象とそれを支配する法則、および電磁場の記述に必要な数学 (多次元の微分・積分、ベクトル解析など) を学ぶ。	履修する学生は事前登録のメニューから科目番号FCB1301を選択して登録すること。総合学域群の学生はこのクラスを受講すること。原則として平成31年度以降入学者向け。電磁気学A (FF18114、FF18124)、電磁気学I1 (FG10484、FG10494)、電磁気学I (FCB1054、FCB1064)、電磁気学IA (FC11074、FC11084)、基礎電磁気学A (FC11164) を履修済みの者は履修できない。 専門導入科目 (事前登録対象)：オンライン (オンデマンド型) 基本的に授業はオンライン (オンデマンド型) で行い、期末試験は対面で実施する。	上限なし
FCB1341	電磁気学2	1	1.0	1	秋B	火5,6	浅野 侑磨	「電磁気学1」に引き続いて、「場」に基づく自然認識を理解することを目指す。	履修する学生は事前登録のメニューから科目番号FCB1341を選択して登録すること。物理学類、化学類、数学類、地球学類、生物学類の学生はこのクラスを受講すること。原則として平成31年度以降入学者向け。電磁気学A (FF18114、FF18124)、電磁気学I1 (FG10484、FG10494)、電磁気学2 (FCB1074、FCB1084)、電磁気学I1 (FC11094、FC11104)、基礎電磁気学B (FC11174) を履修済みの者は履修できない。 専門導入科目 (事前登録対象)：オンライン (オンデマンド型) 基本的に授業はオンライン (オンデマンド型) で行い、期末試験は対面で実施する。	上限なし
FCB1371	電磁気学3	1	1.0	1	秋C	木3,4	蔵増 嘉伸	「電磁気学2」に引き続いて、「場」に基づく自然認識を理解することを目指す。	履修する学生は事前登録のメニューから科目番号FCB1371を選択して登録すること。物理学類、化学類、数学類、地球学類、生物学類の学生はこのクラスを受講すること。原則として平成31年度以降入学者向け。電磁気学A (FF18114、FF18124)、電磁気学I1 (FG40161、FG50161)、電磁気学2 (FCB1074、FCB1084)、電磁気学I1 (FC11114、FC11124)、基礎電磁気学C (FC11184) を履修済みの者は履修できない。 専門導入科目 (事前登録対象)：オンライン (オンデマンド型) 基本的に授業はオンライン (オンデマンド型) で行い、期末試験は対面で実施する。	上限なし

化学類開設 ➡ 履修するクラス情報は、開設授業科目一覧の化学類のページで確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考	受講定員
FE11171	化学1	1	1.0	1	秋C	月・火1	八木 清, 坂口 綾	原子の電子構造、化学結合、酸・塩基、酸化還元等の基本的な考え方を解説する。物理化学、無機化学、分析化学、放射化学の基本を習得し、専門化学導入のための学習基盤をととのえる。	履修する学生は事前登録のメニューから登録すること。 確認テストについては別途クラス分けを行うので、クラス分けされたクラスで受験すること。 医歯科学類生および生物資源学類生は自学類開講の授業と重複するため履修不可。 専門導入科目 (事前登録対象)：オンライン (対面併用型)	580
FE11181	化学2	1	1.0	1	春BC	月1	畠村 憲樹, 神原 貴樹	有機化合物の構造と反応について、基本的な考え方を解説する。有機化学の基本を習得し、2年次以降の学習基盤をととのえる。	履修する学生は事前登録のメニューから登録すること。 期末試験については別途クラス分けを行うので、クラス分けされたクラスで受験すること。 医歯科学類生および生物資源学類生は自学類開講の授業と重複するため履修不可。 専門導入科目 (事前登録対象)：オンライン (対面併用型)	720
FE11191	化学3	1	1.0	1	秋AB	月1	佐藤 智生, 山岸 洋	熱力学、反応速度を中心に物理化学について基本的な考え方を解説する。物理化学の基本を習得し、2年次以降の学習基盤をととのえる。	履修する学生は事前登録のメニューから登録すること。 期末試験については別途クラス分けを行うので、クラス分けされたクラスで受験すること。 医歯科学類生および生物資源学類生は自学類開講の授業と重複するため履修不可。 専門導入科目 (事前登録対象)：オンライン (対面併用型)	720

令和7年度（2025年度）「履修／事前登録」案内
編集・発行 筑波大学教育推進部教育推進課

E-Mail : qa.twins@un.tsukuba.ac.jp